

志賀原子力発電所適合性審査資料

SK2-地050-03

2022年2月7日

志賀原子力発電所2号炉 敷地周辺の地質・地質構造について

データ集2(音波探査記録)

2022年2月7日
北陸電力株式会社

余白

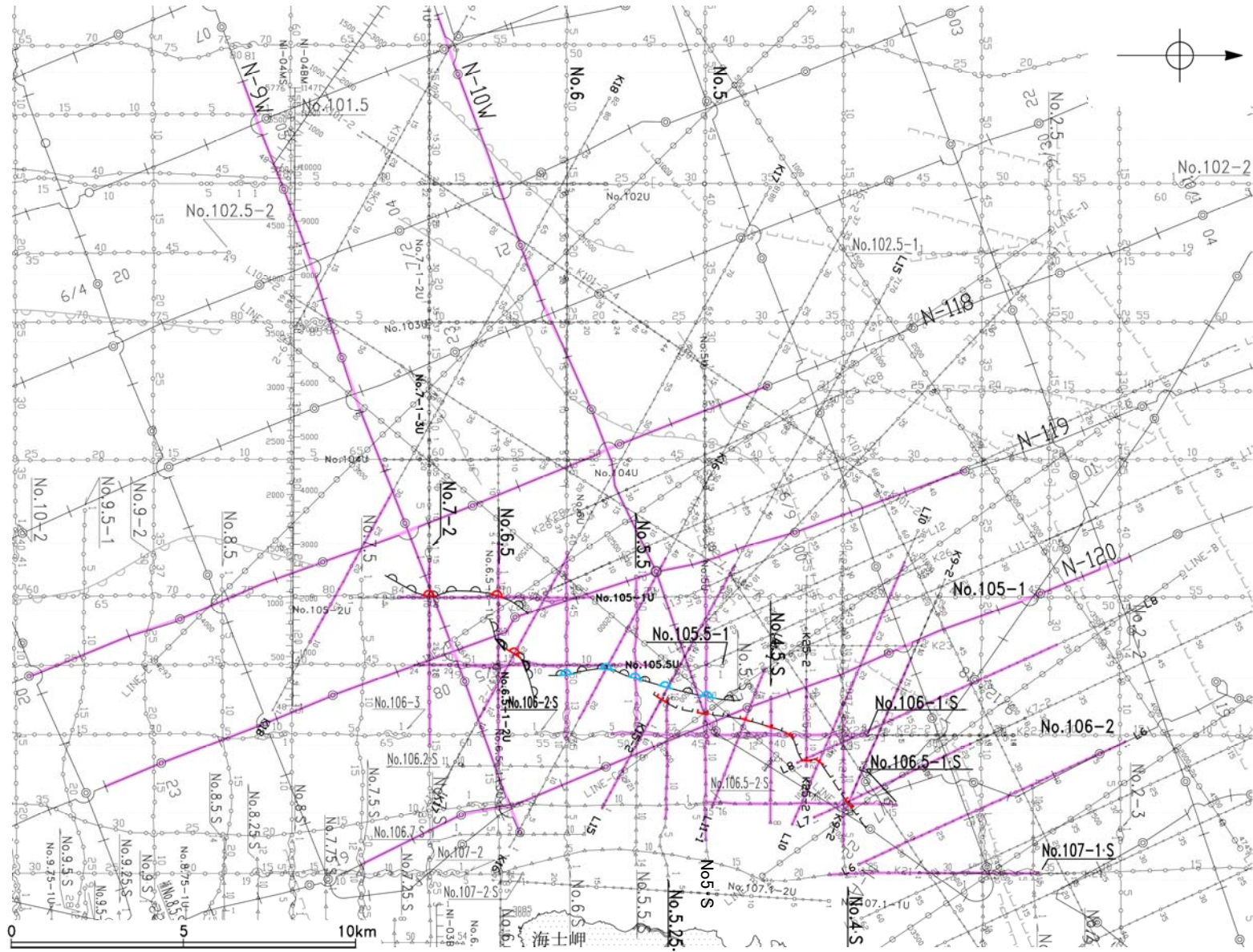
目次

	項目	今回添付
データ集2(音波探査記録)	敷地前面調査海域	—
	海士岬沖断層帯	2-2-1～2-2-45
	羽咋沖東撓曲	2-3-1～2-3-29
	羽咋沖西撓曲	2-4-1～2-4-22
	笹波沖断層帯(東部)	2-5-1～2-5-31
	笹波沖断層帯(西部)	2-6-1～2-6-78
	前ノ瀬東方断層帯	2-7-1～2-7-54
	七尾湾調査海域の断層	2-8-1～2-8-36
	徳山ほか(2001)の断層	2-9-1～2-9-45
	鈴木(1979)の断層	2-10-1～2-10-20
	田中(1979)の断層	2-11-1～2-11-18
	富山湾西側海域の断層	2-12-1～2-12-89
	能登半島北部沿岸域断層帯	2-13-1～2-13-168
	F _U 1	2-14-1～2-14-136
	F _U 2	2-15-1～2-15-51
	猿山岬北方沖の断層	2-16-1～2-16-136
眉丈山第2断層	2-17-1～2-17-7	
能都断層帯	2-18-1～2-18-9	

余白

海士岬冲断層帯

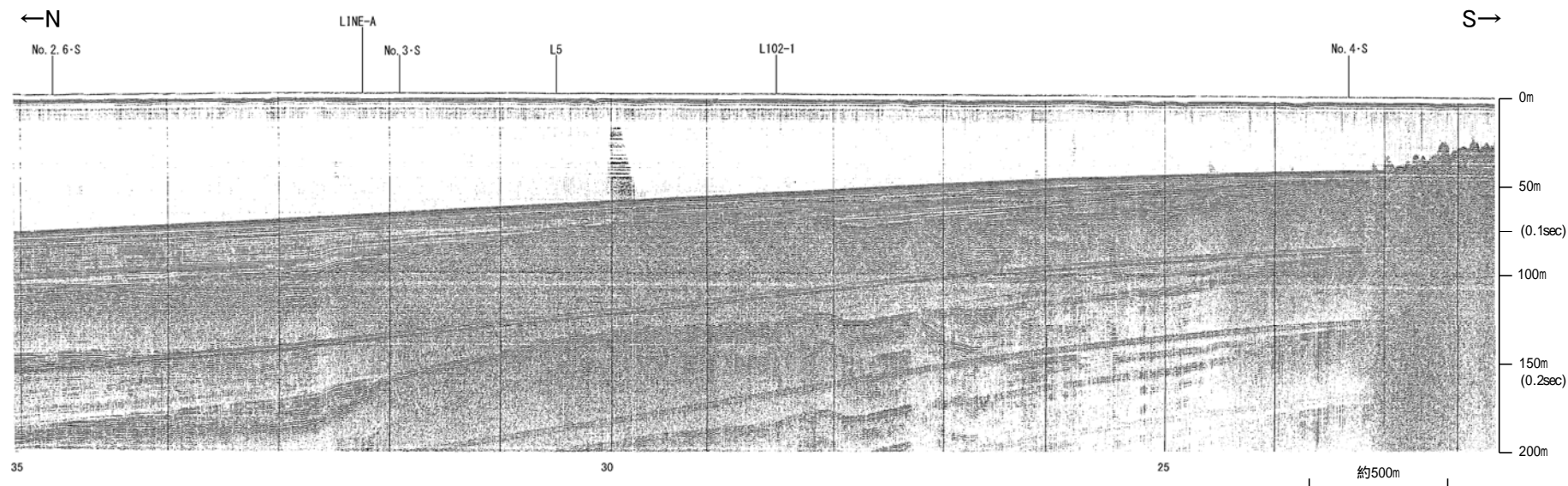
音波探査記録 添付測線(海士岬沖断層帯)



凡 例

- | | | | | | | | |
|--|--------------------------------------|---------|--|--|---------|--|-----------------------------------|
| | 断層 (伏在断層) | No. 8 | | 調査測線 (北陸電力: スパークー シングルチャンネル・約2450ジュール) | K17 | | 調査測線 (東京大学地震研究所: プーマー・マルチチャンネル) |
| | 断層 | No. 9.S | | 調査測線 (北陸電力: スパークー シングルチャンネル・約360ジュール) | L5 | | 調査測線 (産業技術総合研究所: プーマー・マルチチャンネル) |
| | 断層 } 連続性のない断層 | No. 8U | | 調査測線 (北陸電力: プーマー・マルチチャンネル・約200ジュール) | N1-06BM | | 調査測線 (原子力安全保安院: プーマー・マルチチャンネル) |
| | 撓曲 | No. 11B | | 調査測線 (北陸電力: プーマー・マルチチャンネル・約200ジュール) | N1-06MS | | 調査測線 (原子力安全保安院: ウォーターガン・マルチチャンネル) |
| | (測線位置における活動性) | LINE-A | | 調査測線 (東京大学地震研究所: エアガン・マルチチャンネル) | N-118 | | 調査測線 (地質調査所: エアガン・シングルチャンネル) |
| | B ₁ 層以上に変位, 変形が認められる | | | 添付した音波探査記録 | | | |
| | B ₁ 層以上に変位, 変形の可能性が否定できない | | | | | | |
| | B ₁ 層以上に変位, 変形が認められない | | | | | | |

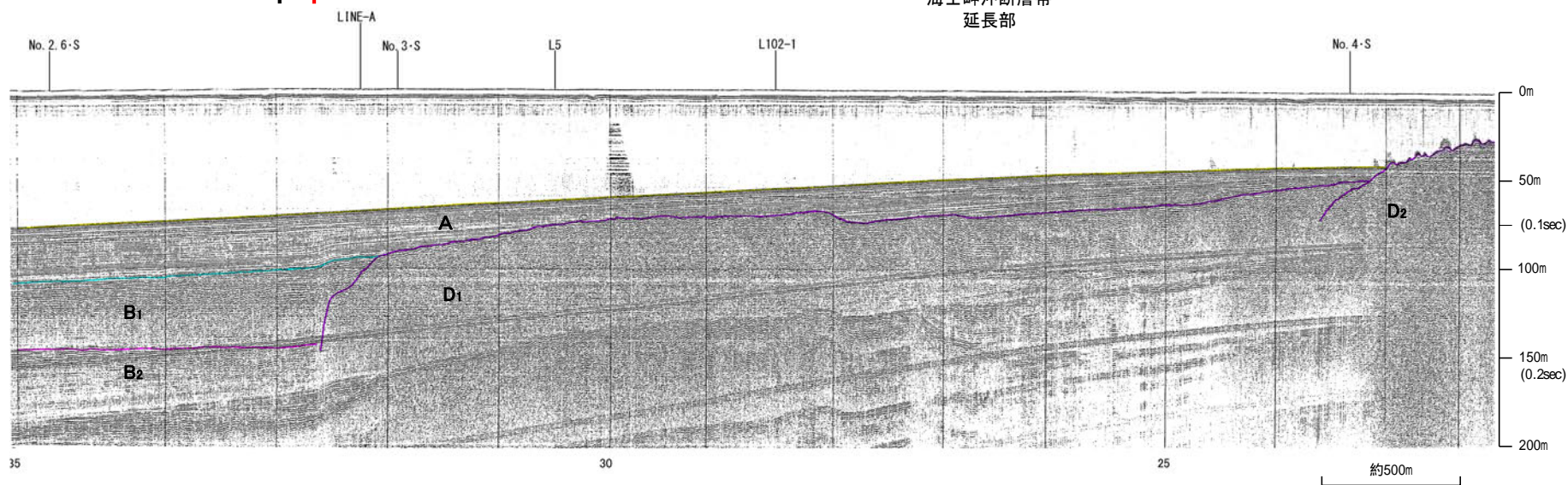
北陸電カスパーカー No.107-1・S



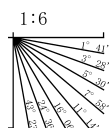
笹波沖断層帯(東部)



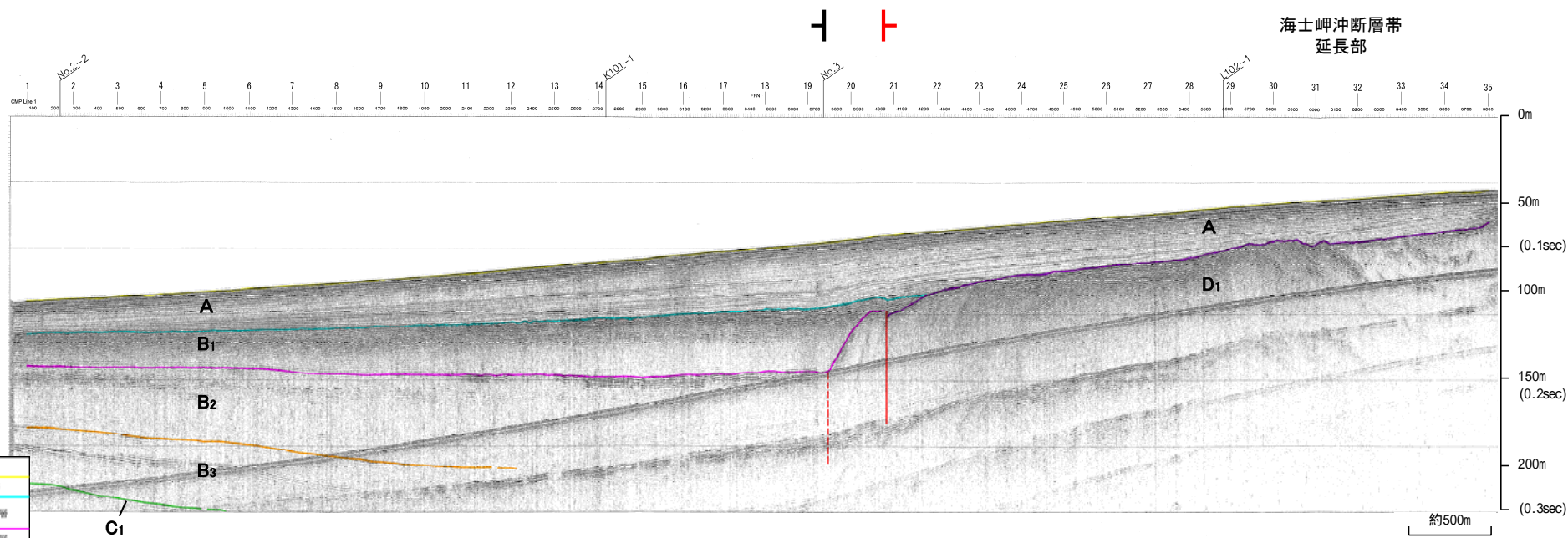
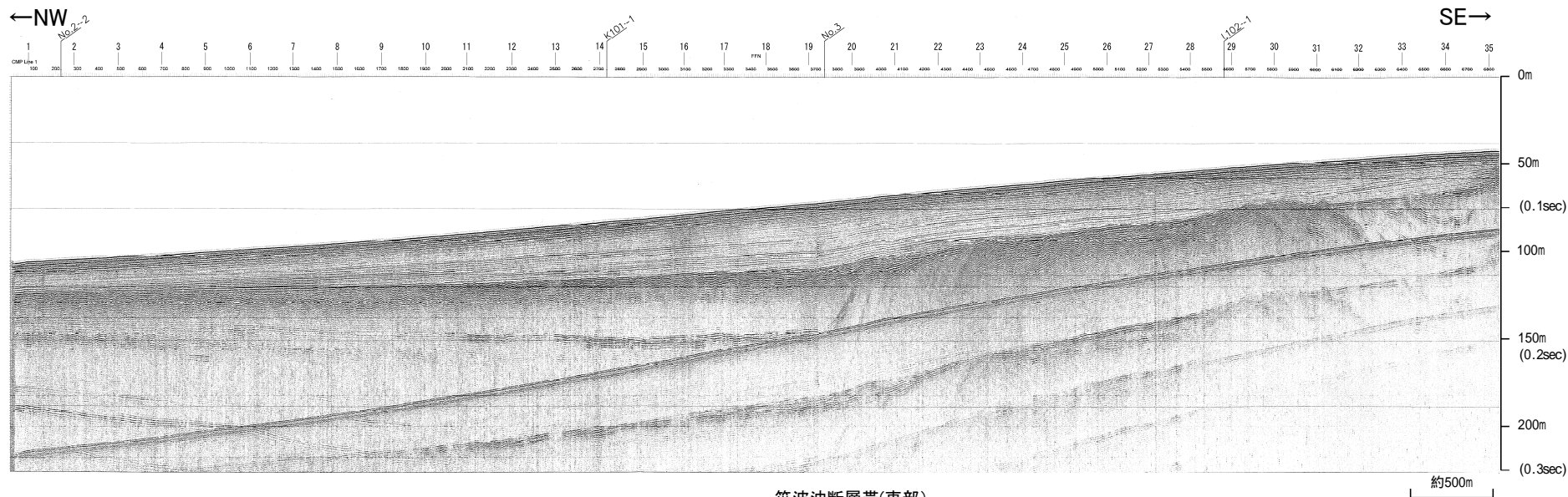
海士岬沖断層帯
延長部



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
	新第三紀	中新世	C層
古第三紀		D層	
先第三紀		D ₁ 層	



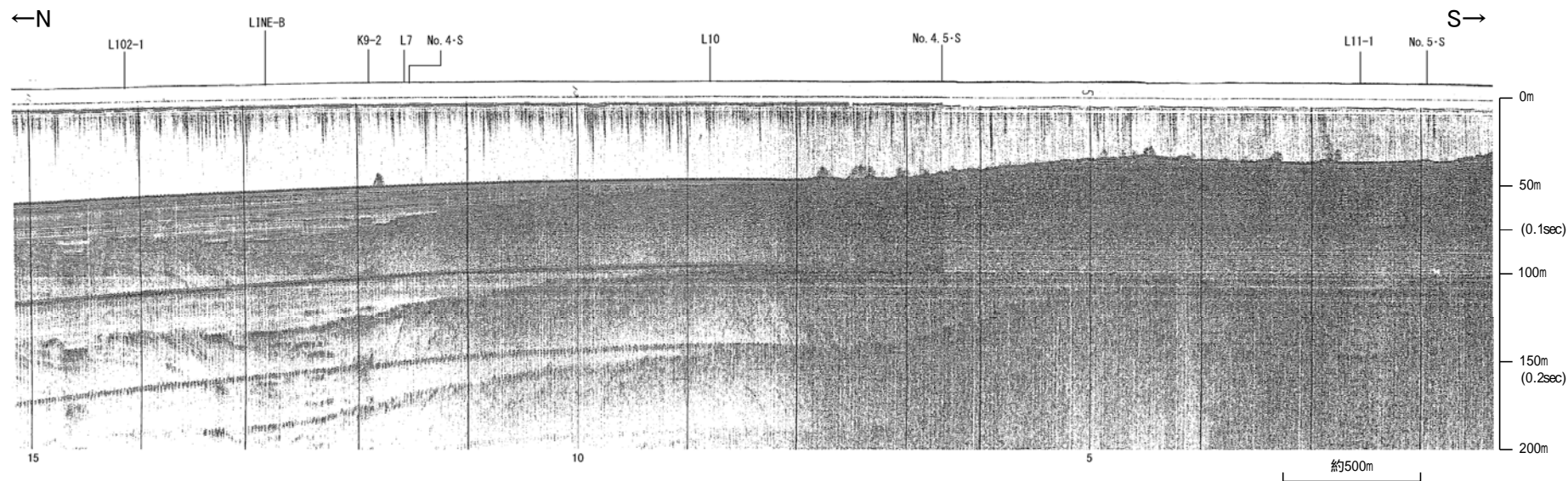
産総研ブーマー L6



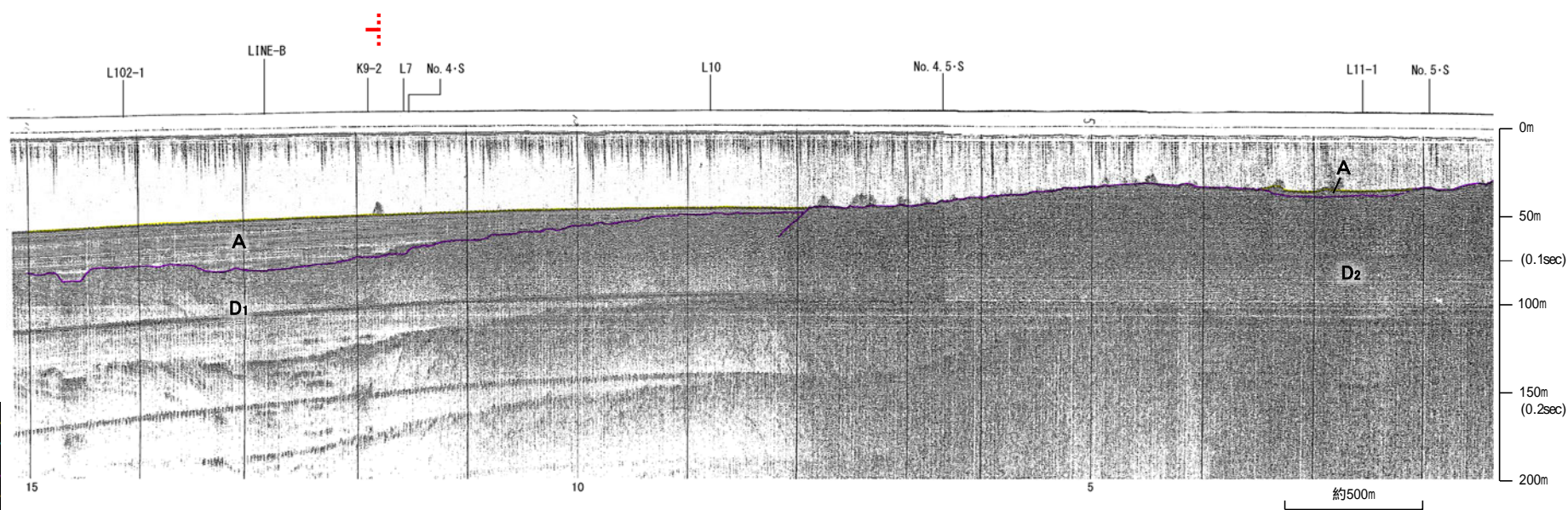
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	全新世	C ₁ 層	
第三紀	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀			

※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

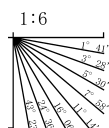
北陸電カスパーカー No.106.5-1-S



海士岬沖断層帯



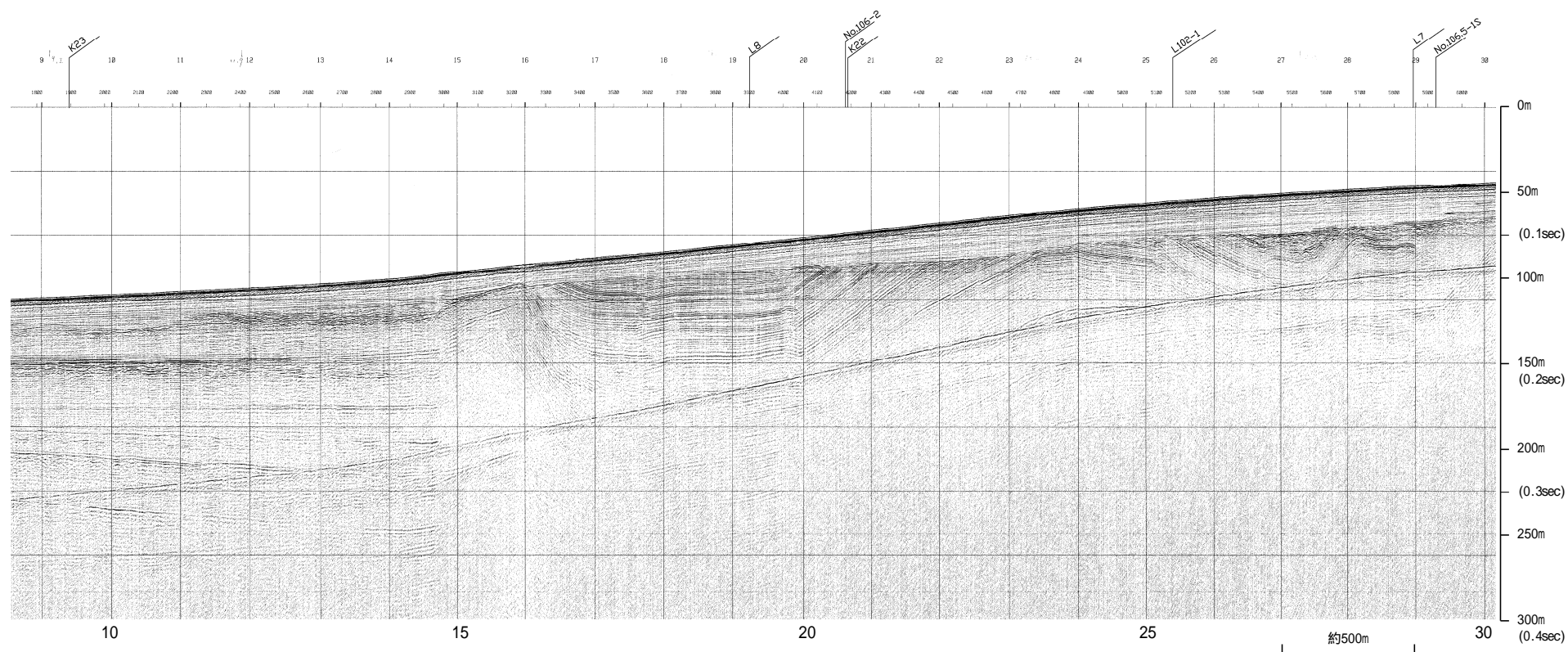
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	新第三紀	C層	
第三紀	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
		先第三紀	D ₃ 層



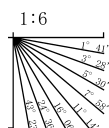
地震研ブーマー K9-2

←NW

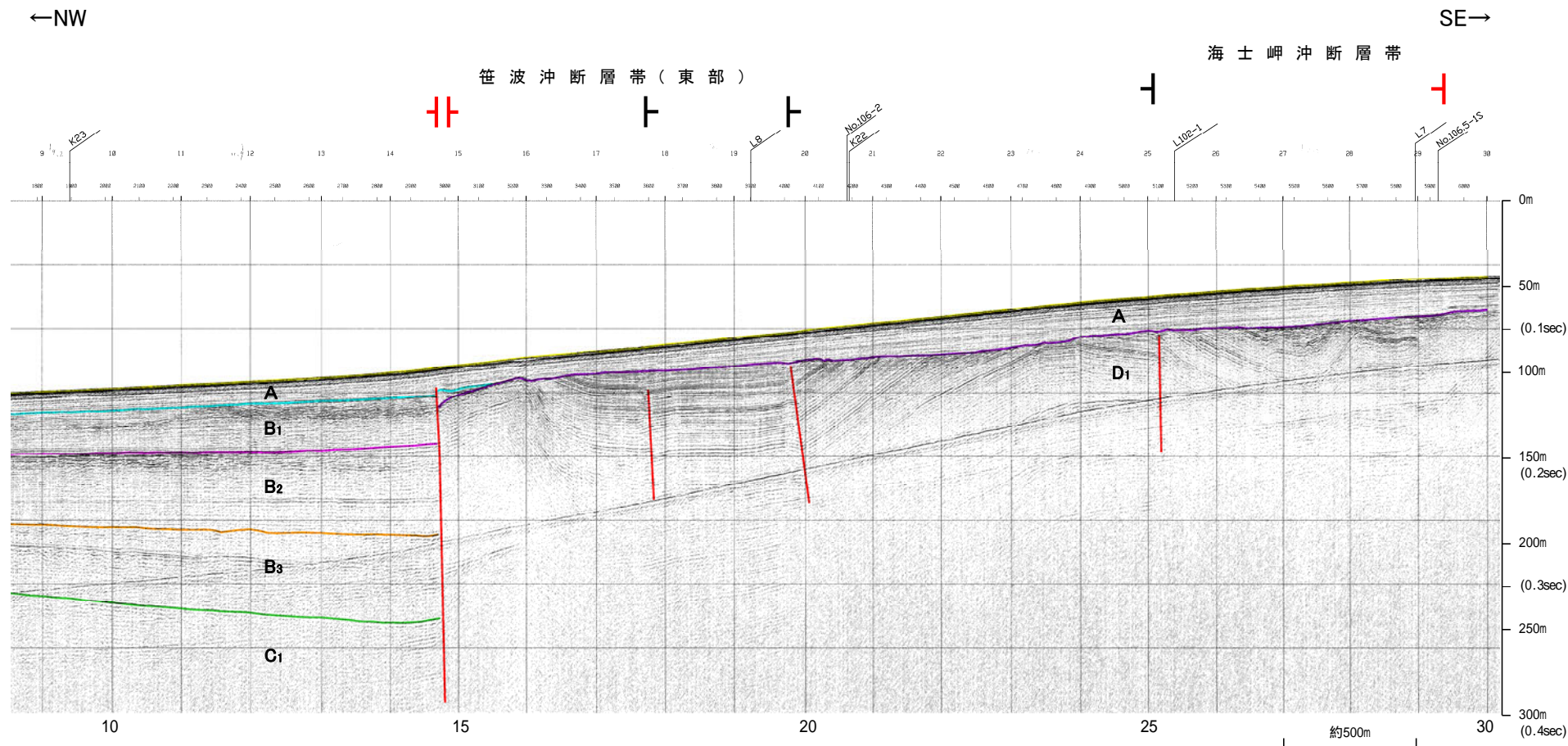
SE→



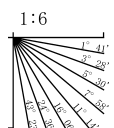
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	B層
		前期	C層
	新第三紀	中新世	D層
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	



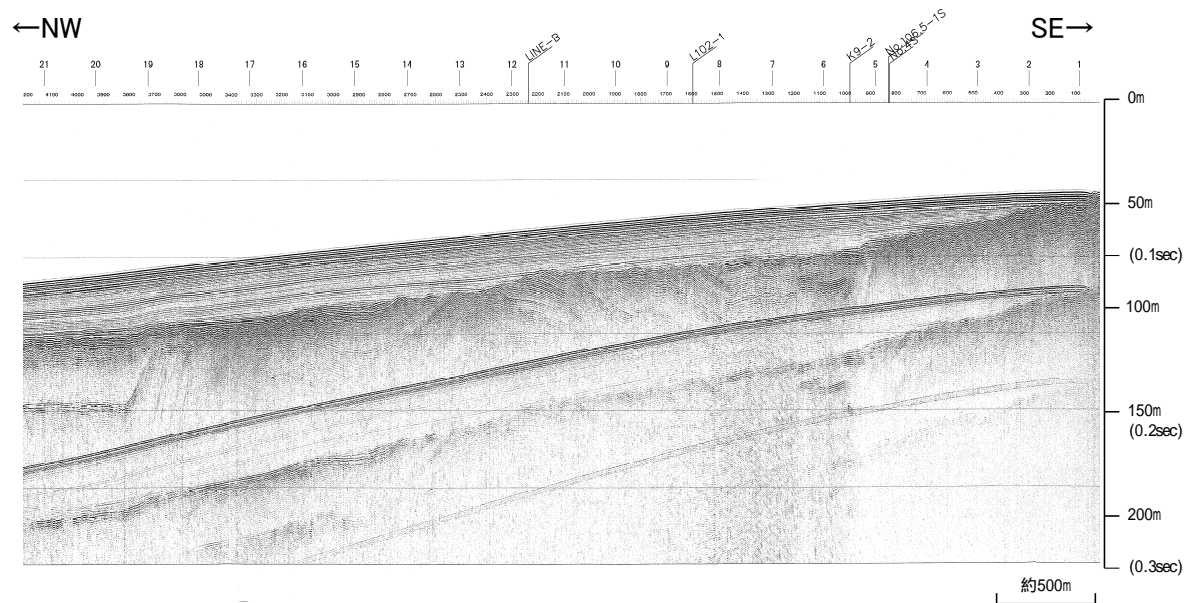
地震研ブーマー K9-2



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	中世	B層
		B ₁ 層
		B ₂ 層
	前期	C層
第三紀	新第三紀	C ₁ 層
	中新世	D層
	古第三紀	D ₁ 層
先第三紀	D ₂ 層	

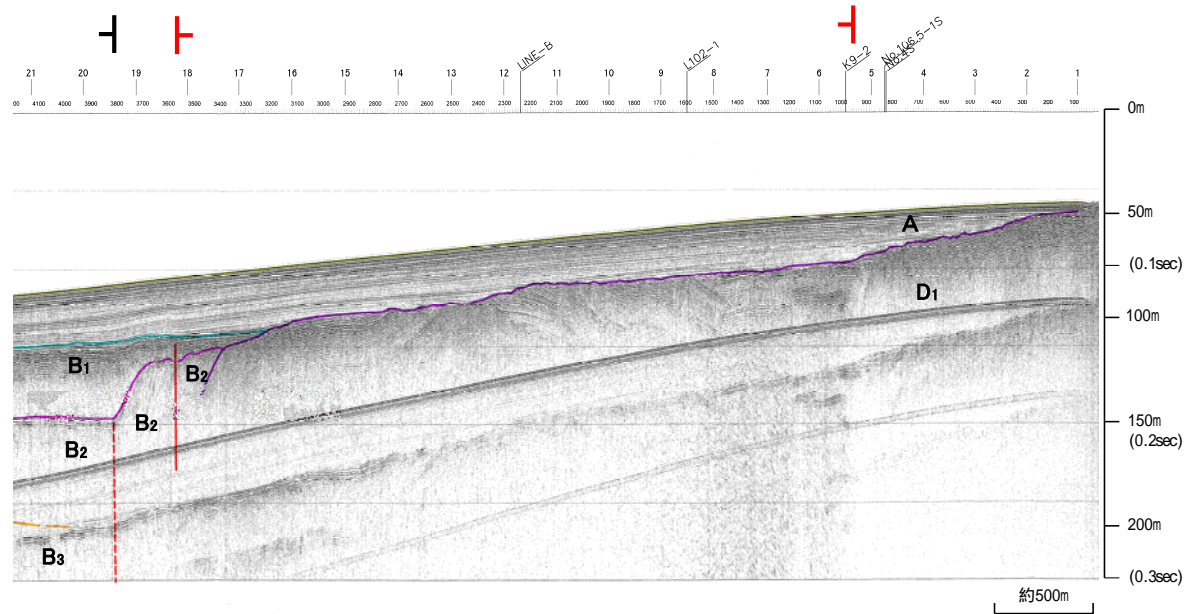


※この図面は東京大学地震研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

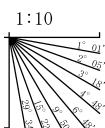


笹波沖断層帯(東部)

海士岬沖断層帯

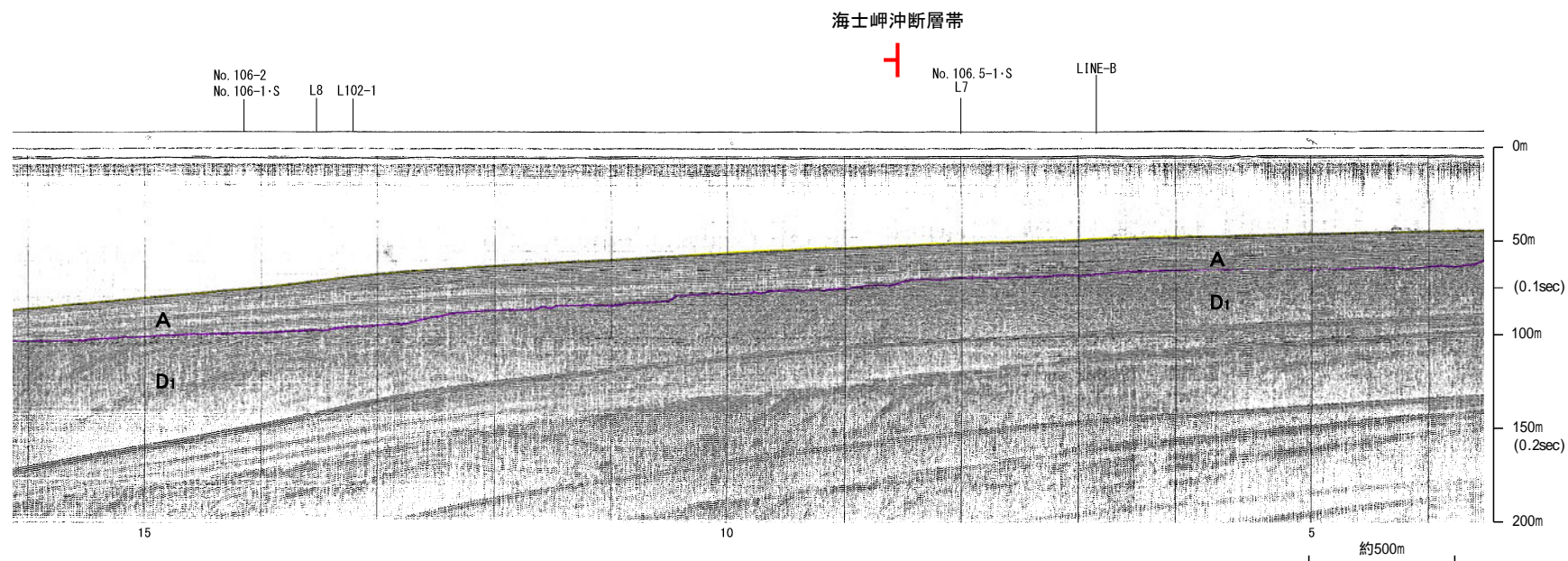
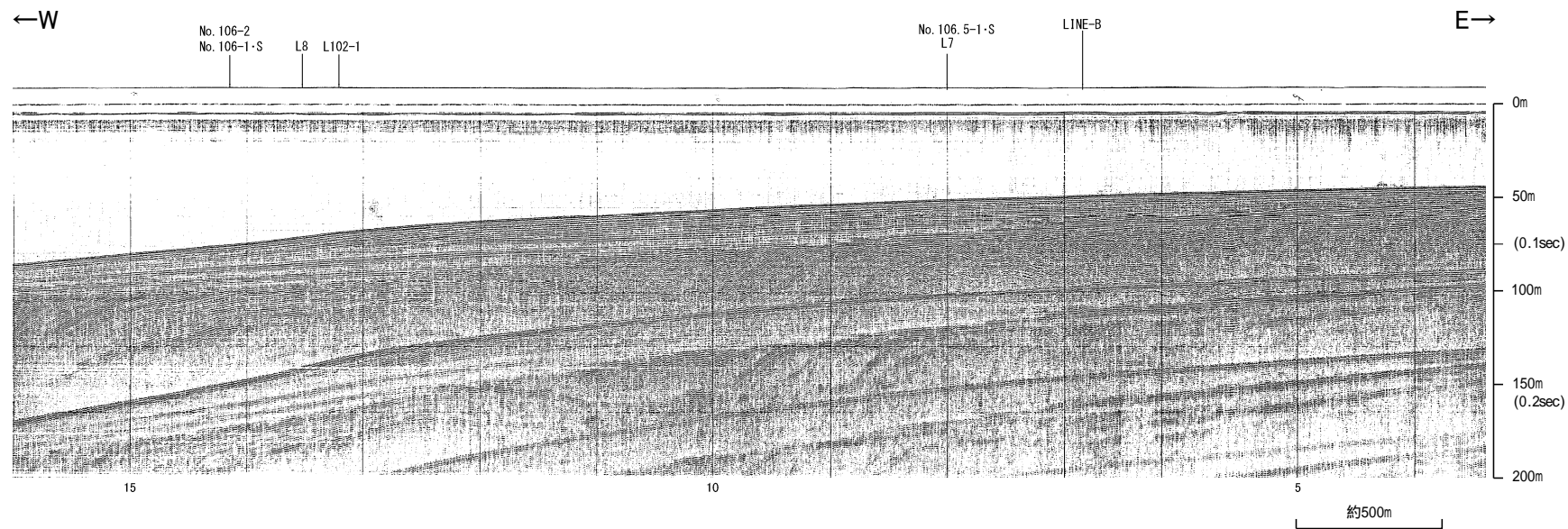


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
第三紀	新第三紀	C層	
	漸新世	C ₁ 層	
		C ₂ 層	
	中新世	D ₁ 層	
古第三紀	D ₂ 層		
先第三紀	D ₃ 層		

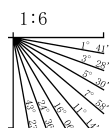


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

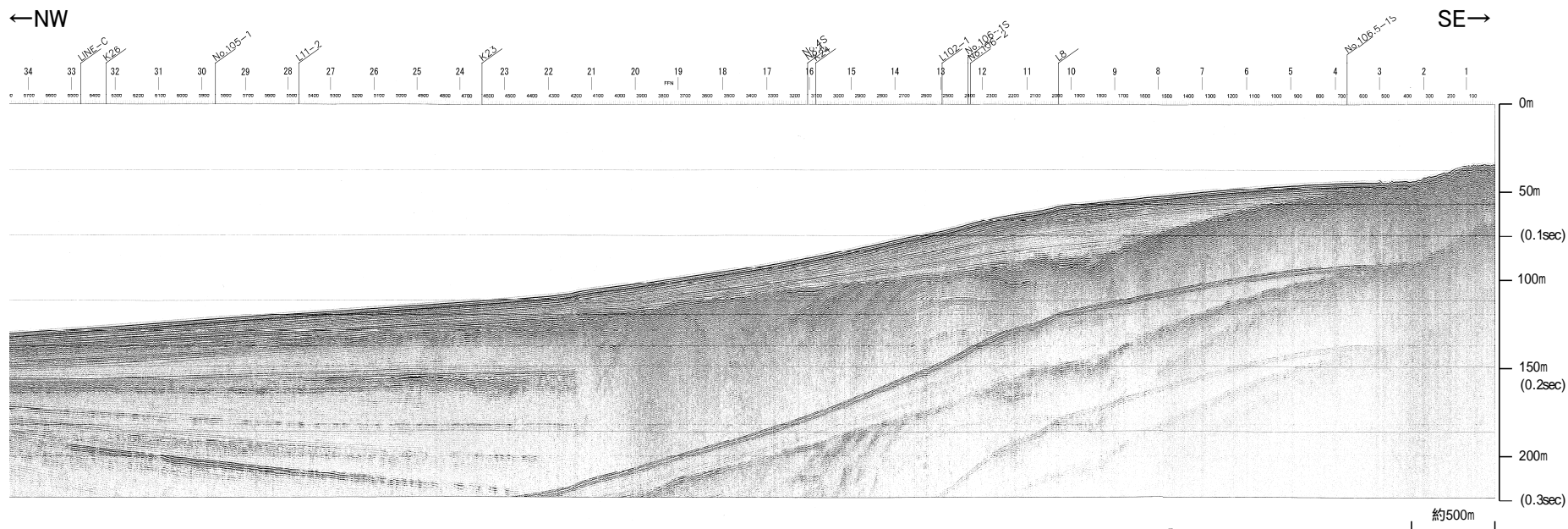
北陸電カスパーカー No.4・S



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B層
			B ₂ 層
	前期	C層	
第三紀	新第三紀	C ₁ 層	
	中新世	D ₁ 層	
		D層	
	古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀	D ₃ 層		

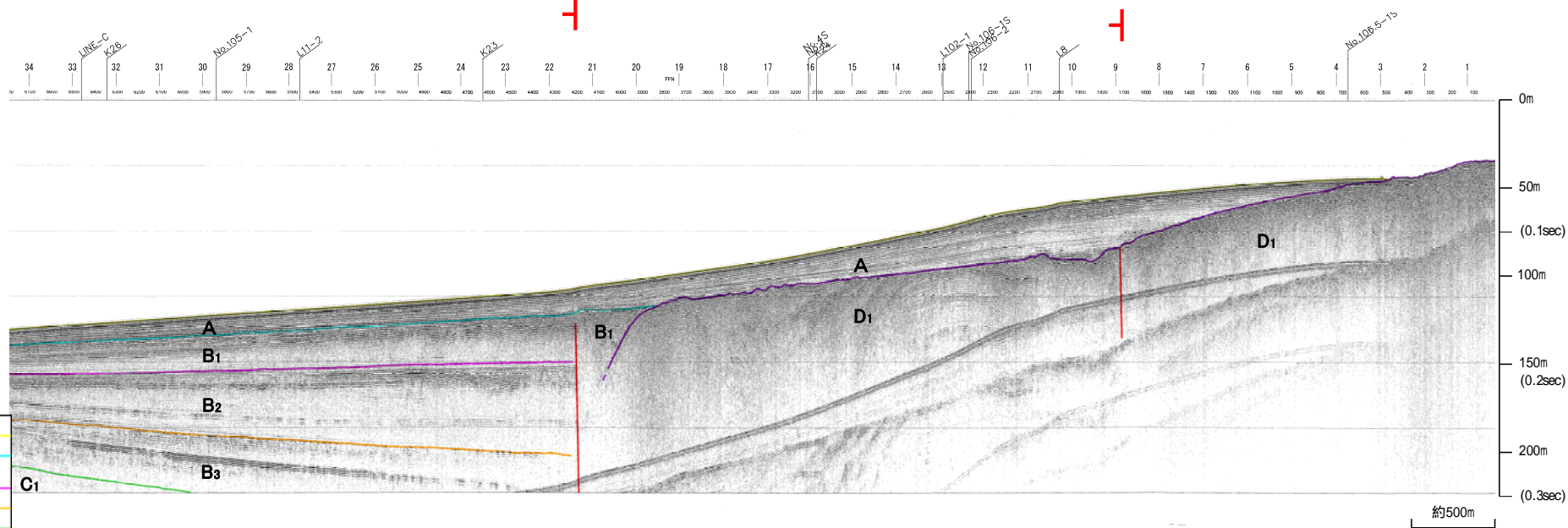


産総研ブーマー L10

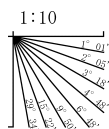


笹波沖断層帯(東部)

海士岬沖断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	全新世	C ₁ 層	
第三紀	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀			

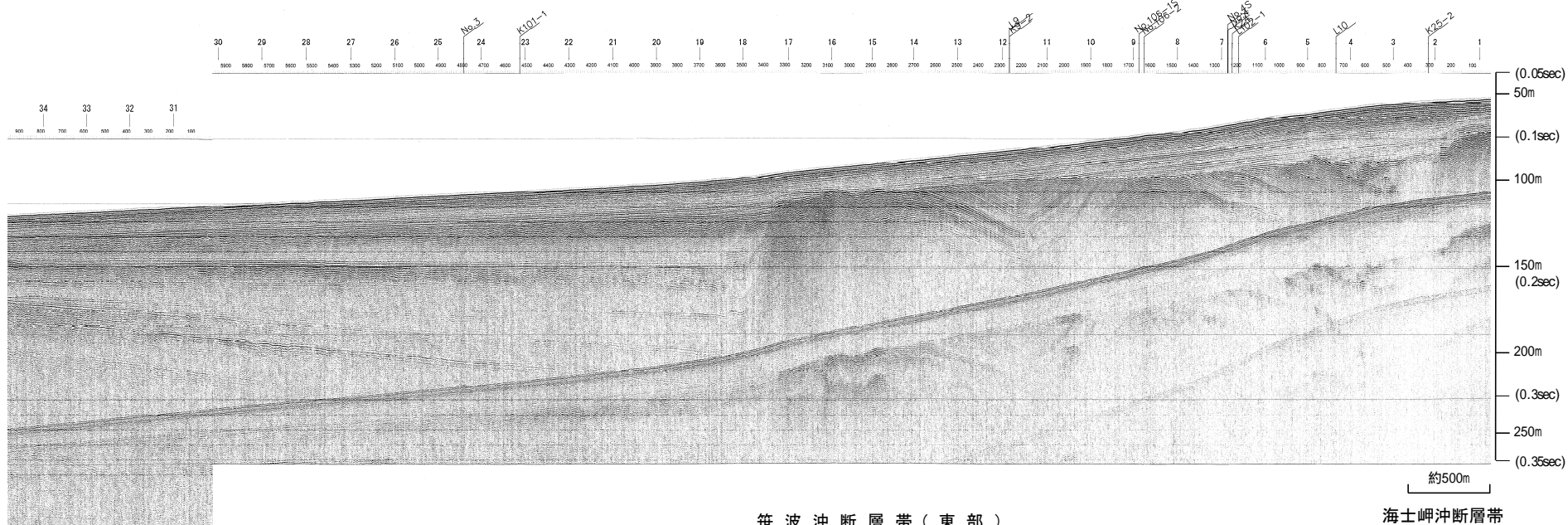


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー L8

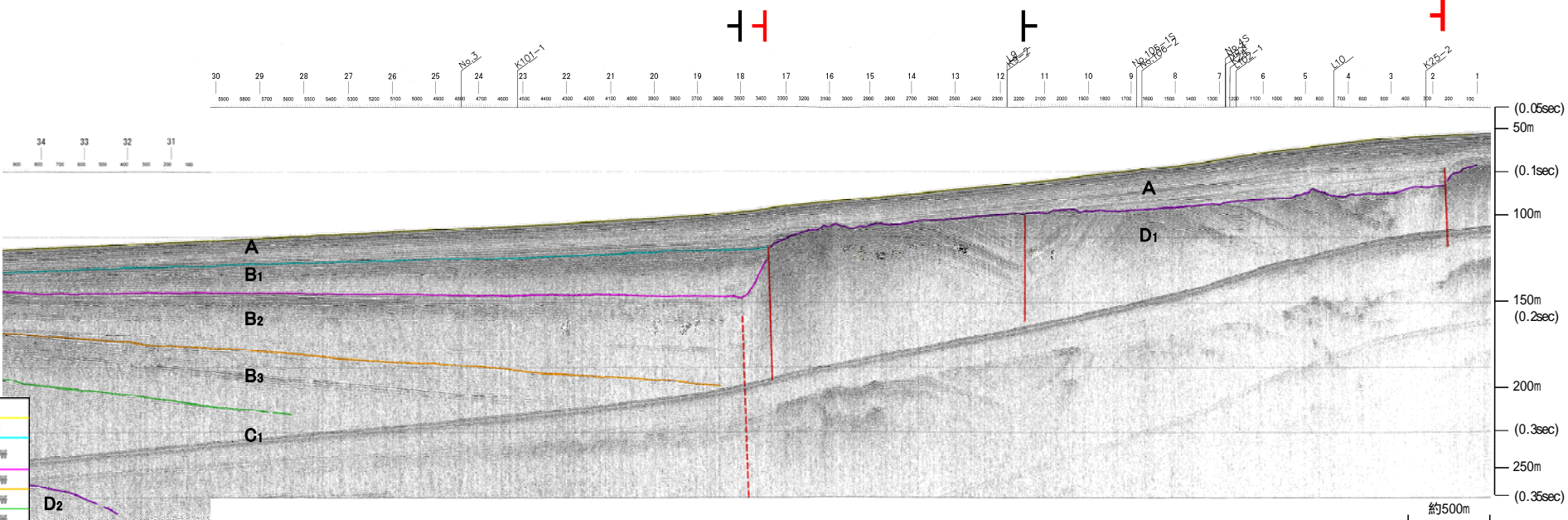
←NW

SE→

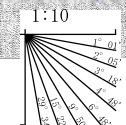


笹波沖断層帯(東部)

海士岬断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	全新世	C ₁ 層	
新第三紀	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀	D ₂ 層		



※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

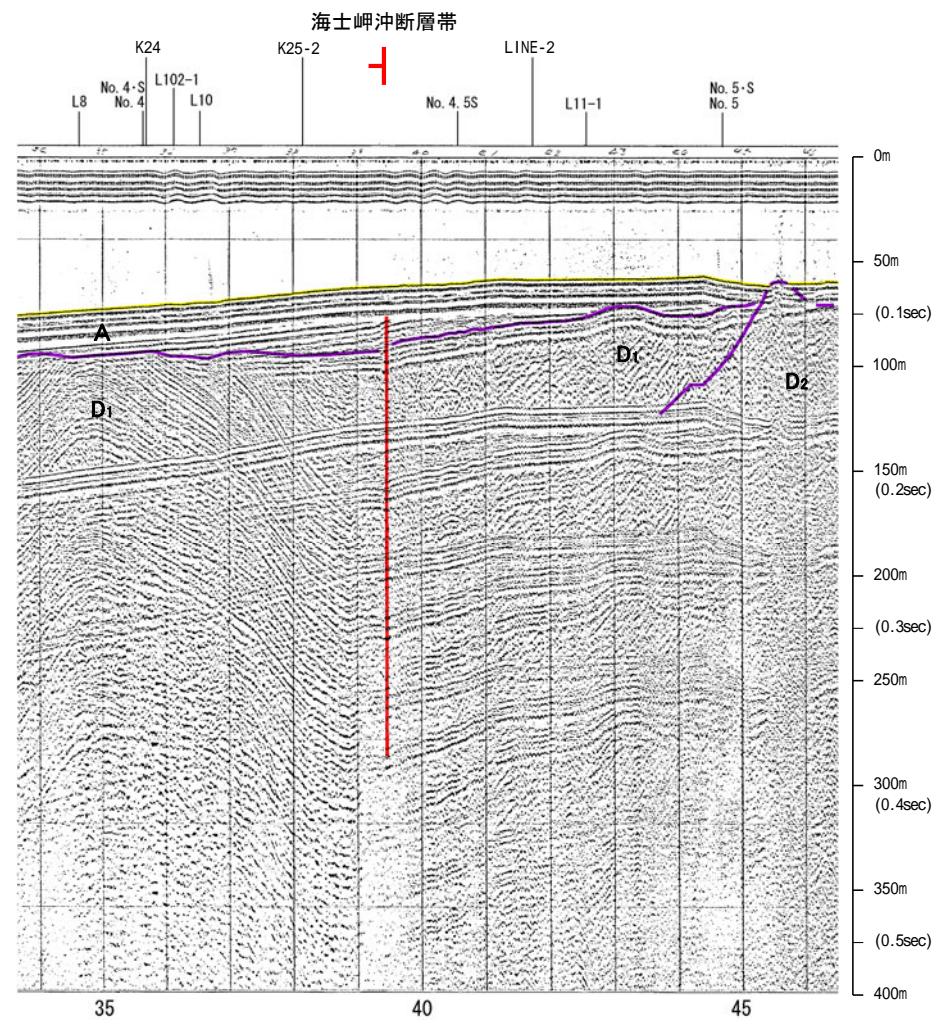
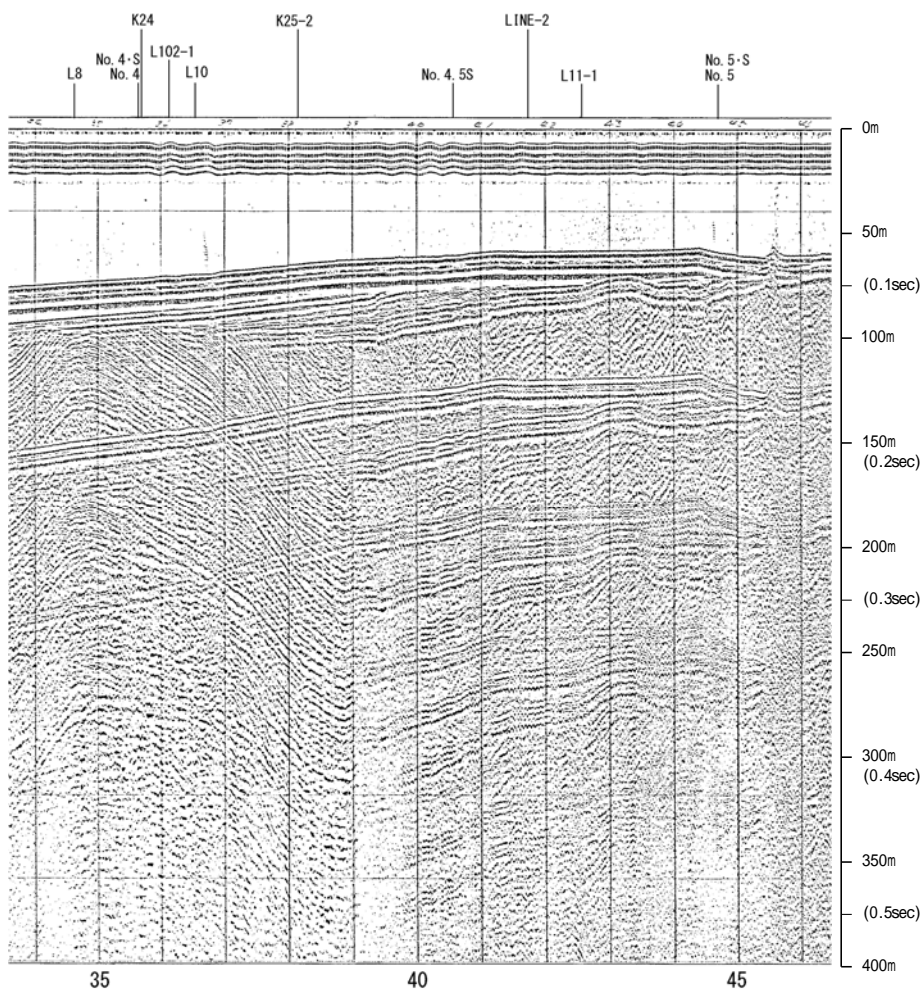
北陸電カスパーカー No.106-2

←N

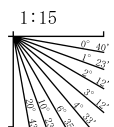
S→

←N

S→



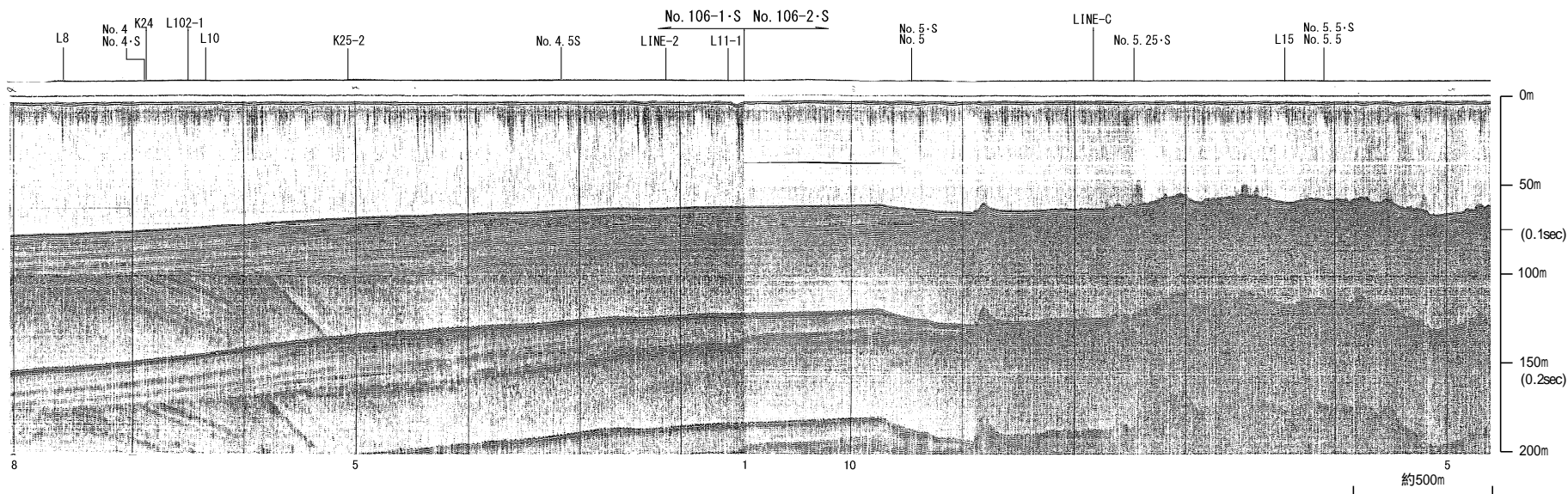
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B層
			B ₂ 層
	前期	C層	
第三紀	新第三紀	C ₁ 層	
	中新世	D層	
		D ₁ 層	
古第三紀	D ₂ 層		
先第三紀	D ₂ 層		



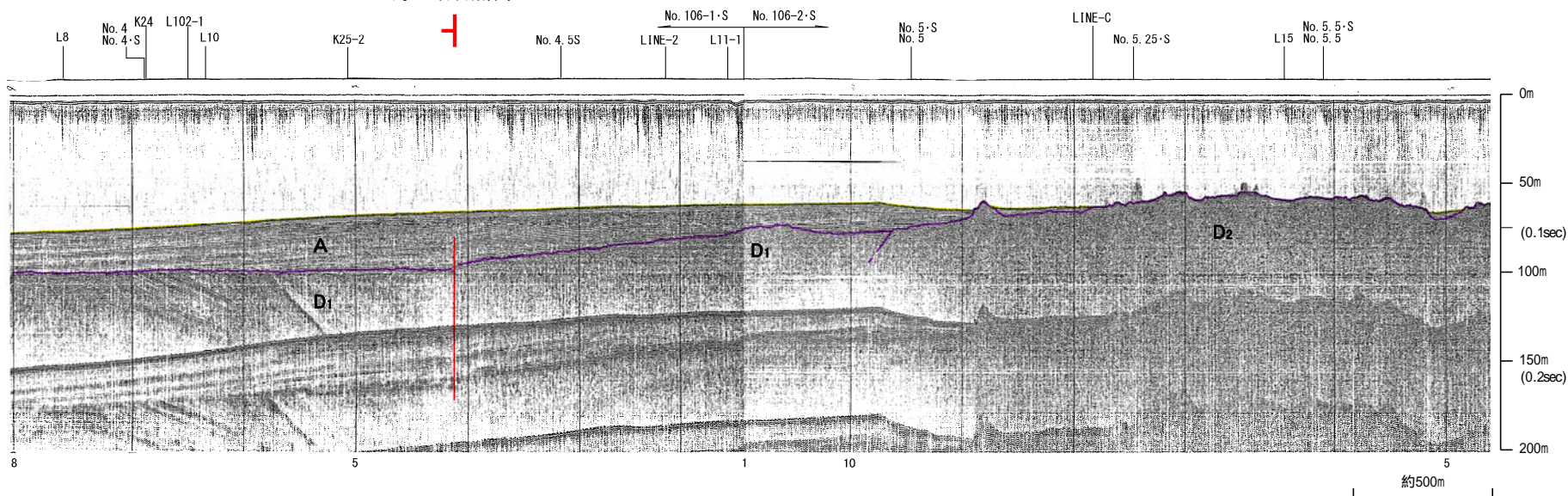
北陸電カスパーカー No.106-1・S, No.106-2・S

←N

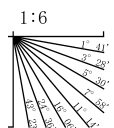
S→



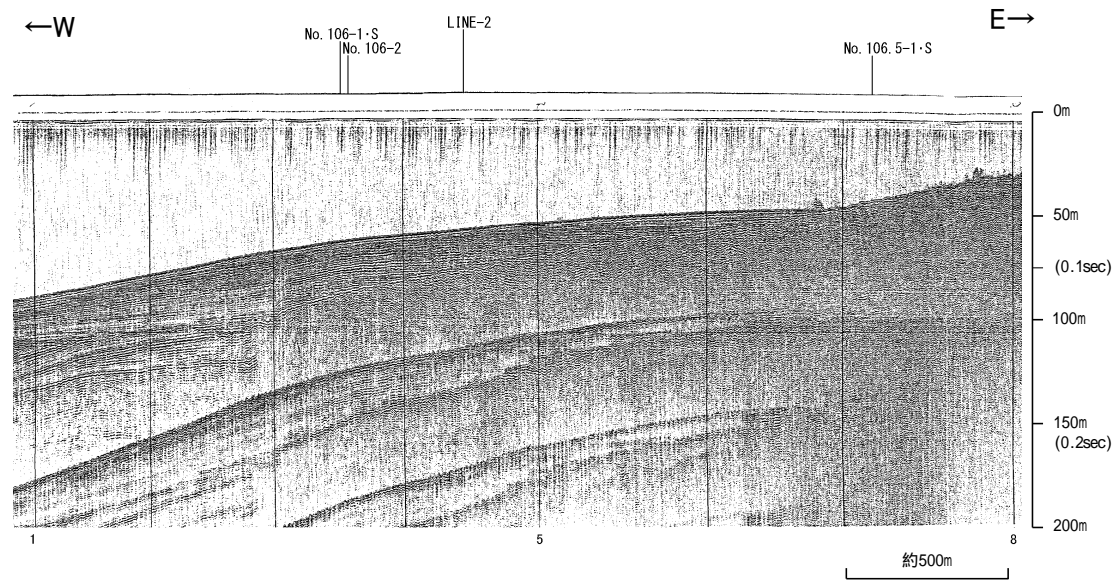
海士岬沖断層帯



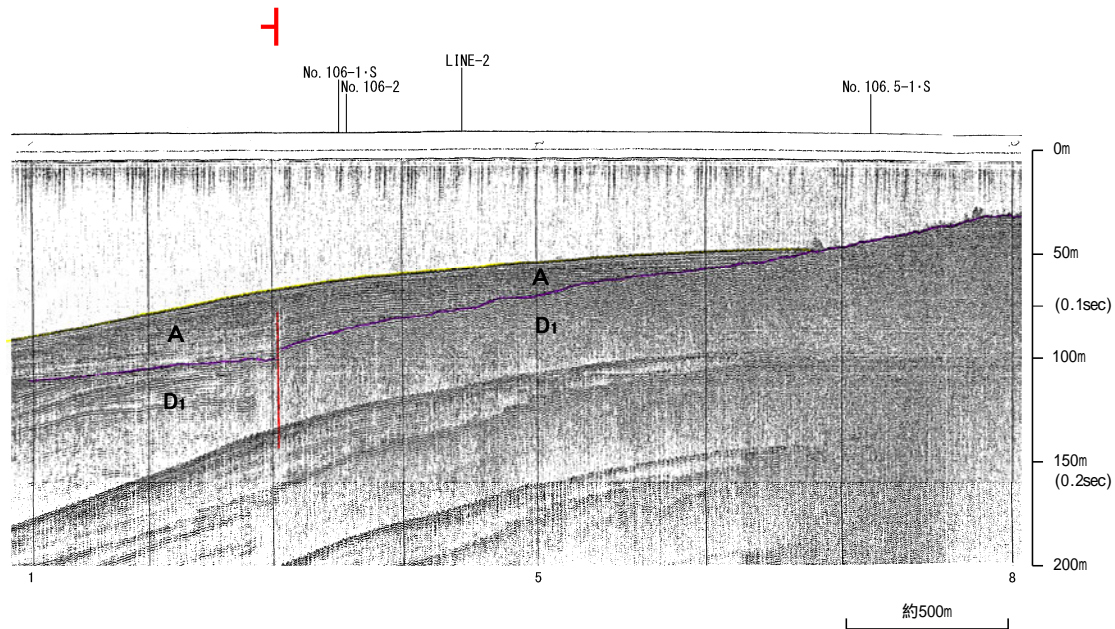
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
第三紀	新第三紀	C層	
	中新世	D ₁ 層	
		D ₂ 層	
	古第三紀	D層	
先第三紀	D層		



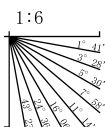
北陸電カスパーカー No.4.5・S



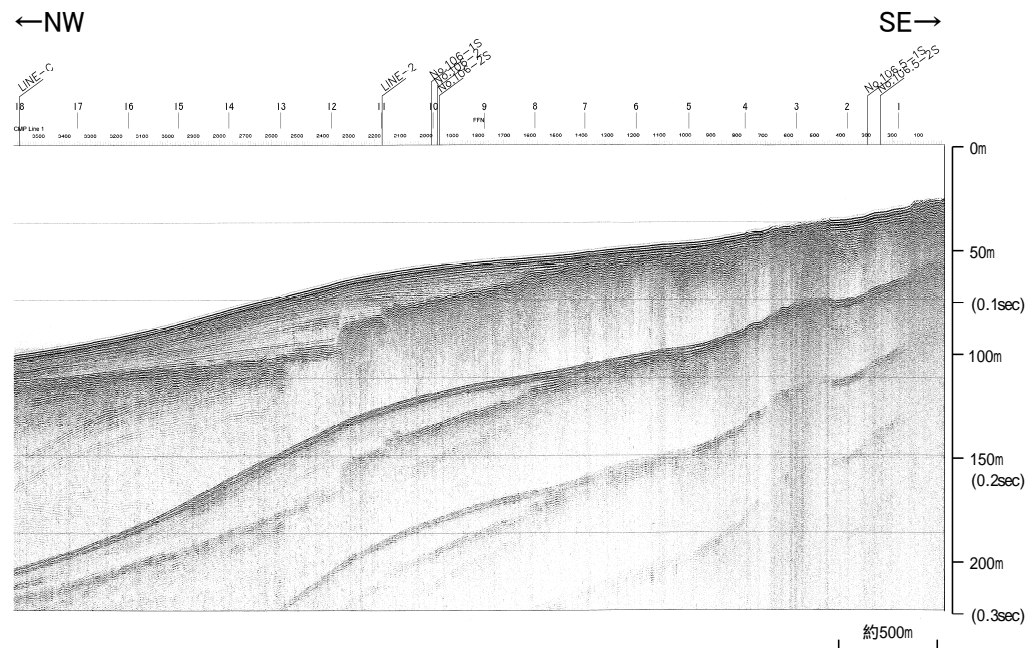
海士岬沖断層帯



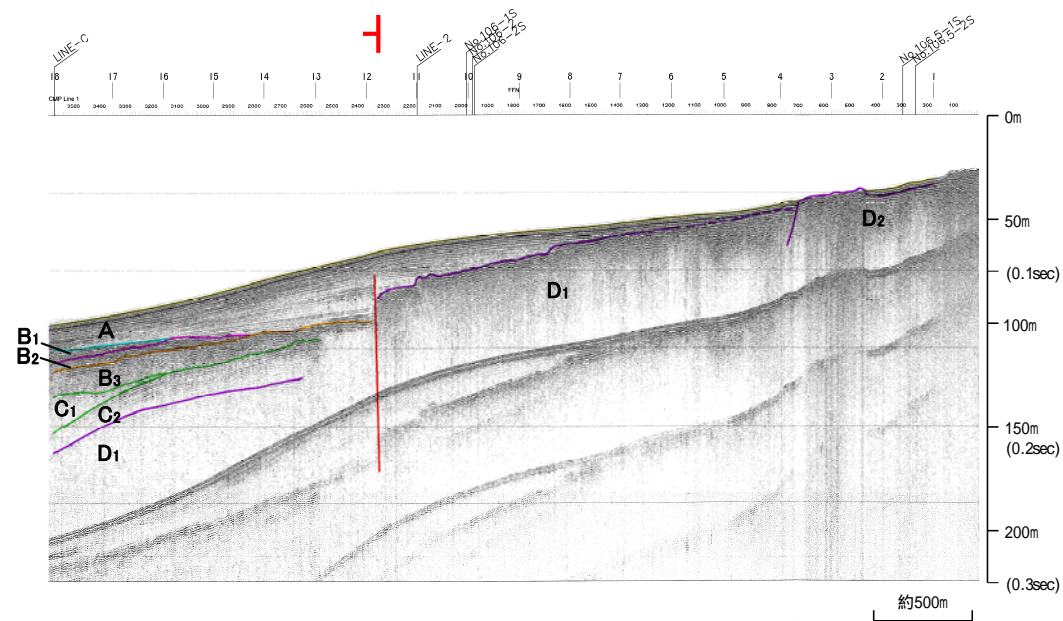
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	全新世	C層	
第三紀	新第三紀	D ₁ 層	
	中新世	D ₂ 層	
	古第三紀	D ₃ 層	
先第三紀	D ₄ 層		



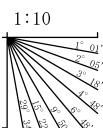
産総研ブーマー L11-1



海士岬沖断層帯

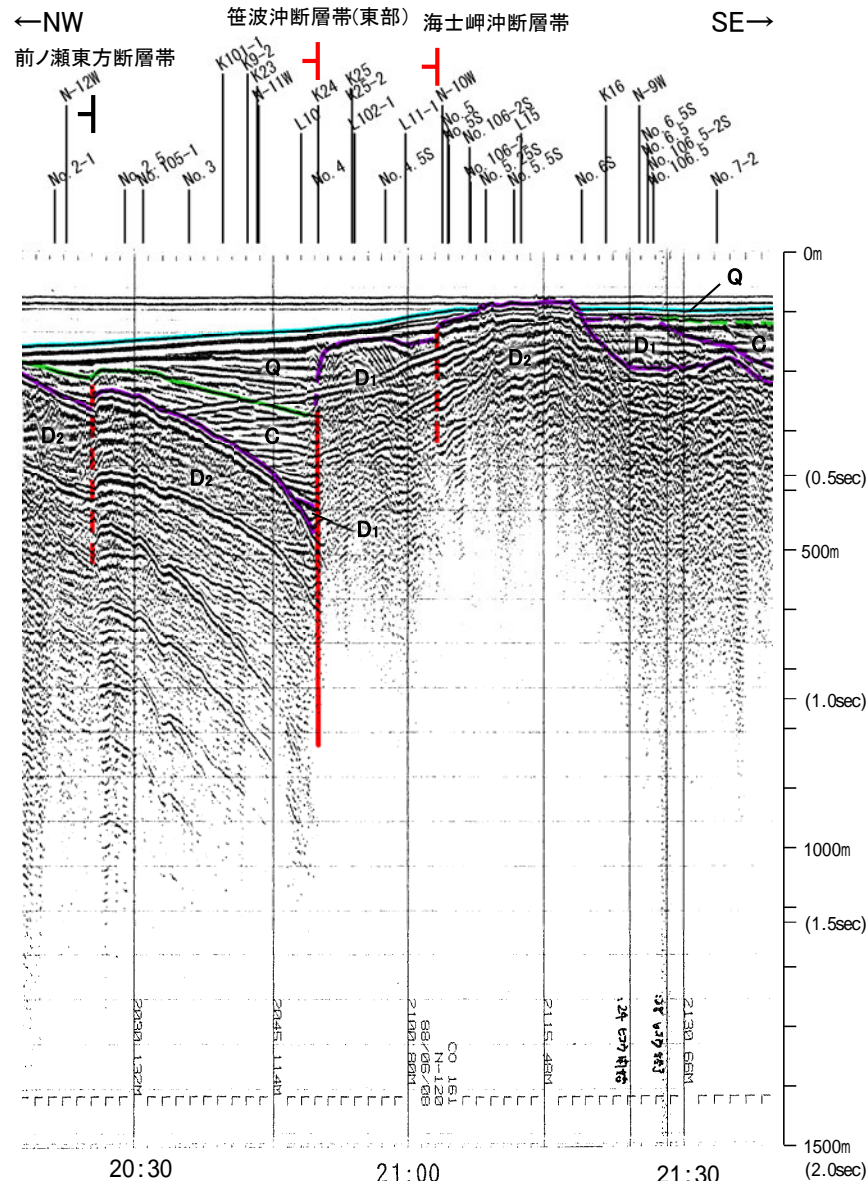
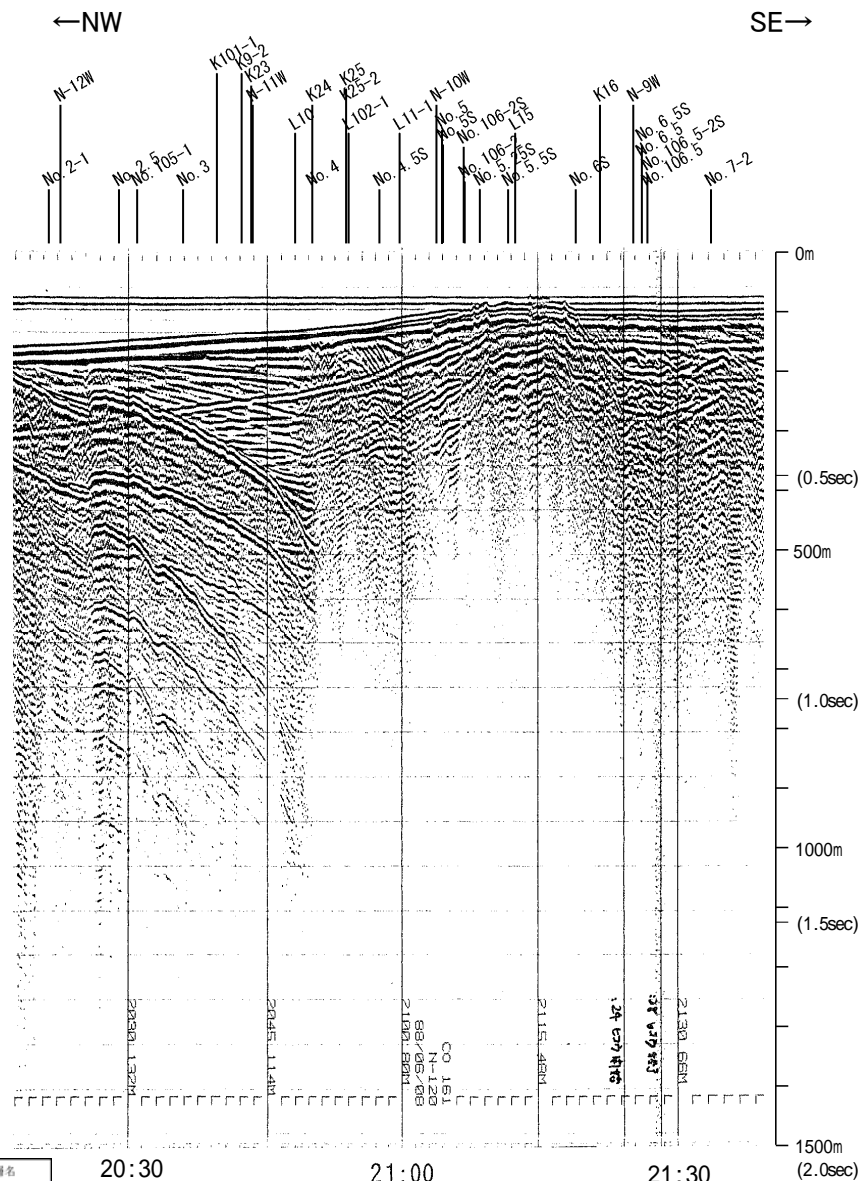


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
第三紀	新第三紀	C層	
	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀			

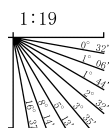


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-120

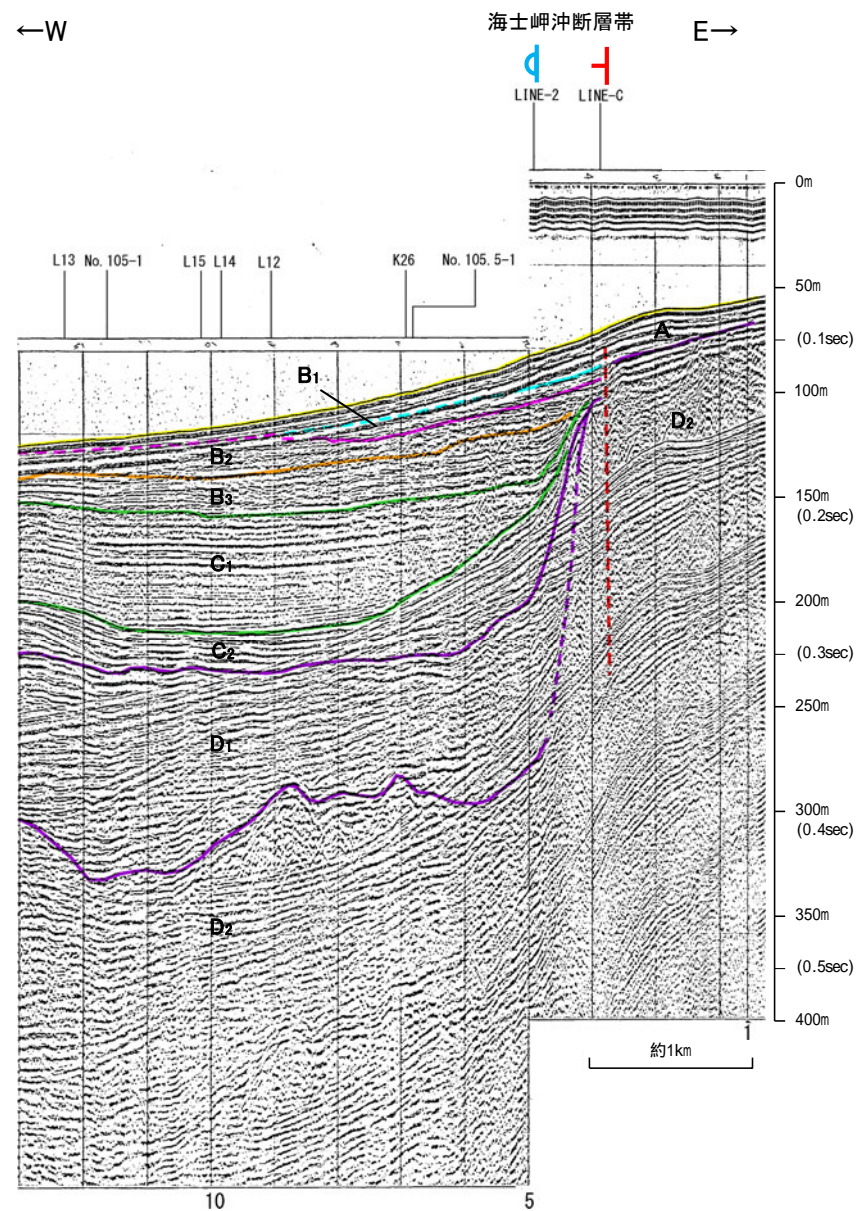
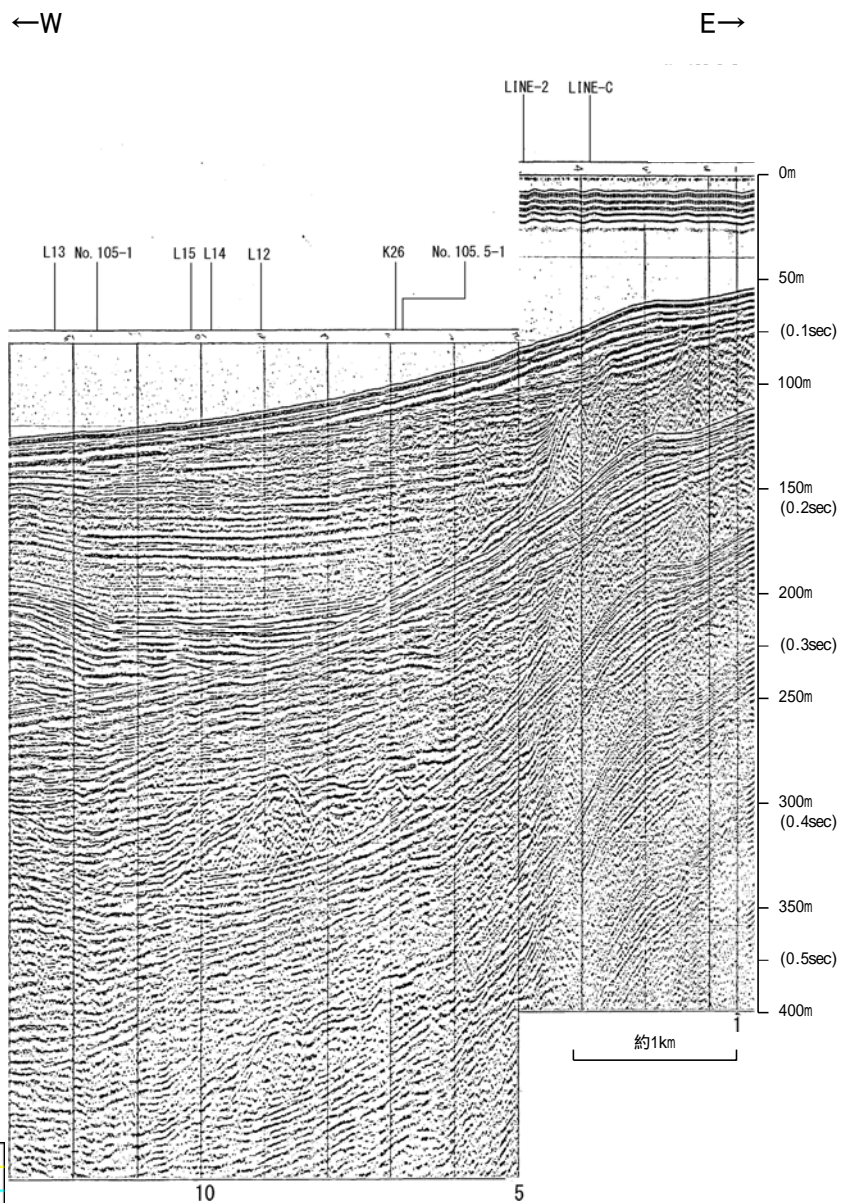


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	B層
		前期	B層
	全新世	C層	
第三紀	新第三紀	C層	
	中新世	D層	
	古第三紀	D層	
先第三紀	D層		

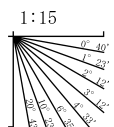


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

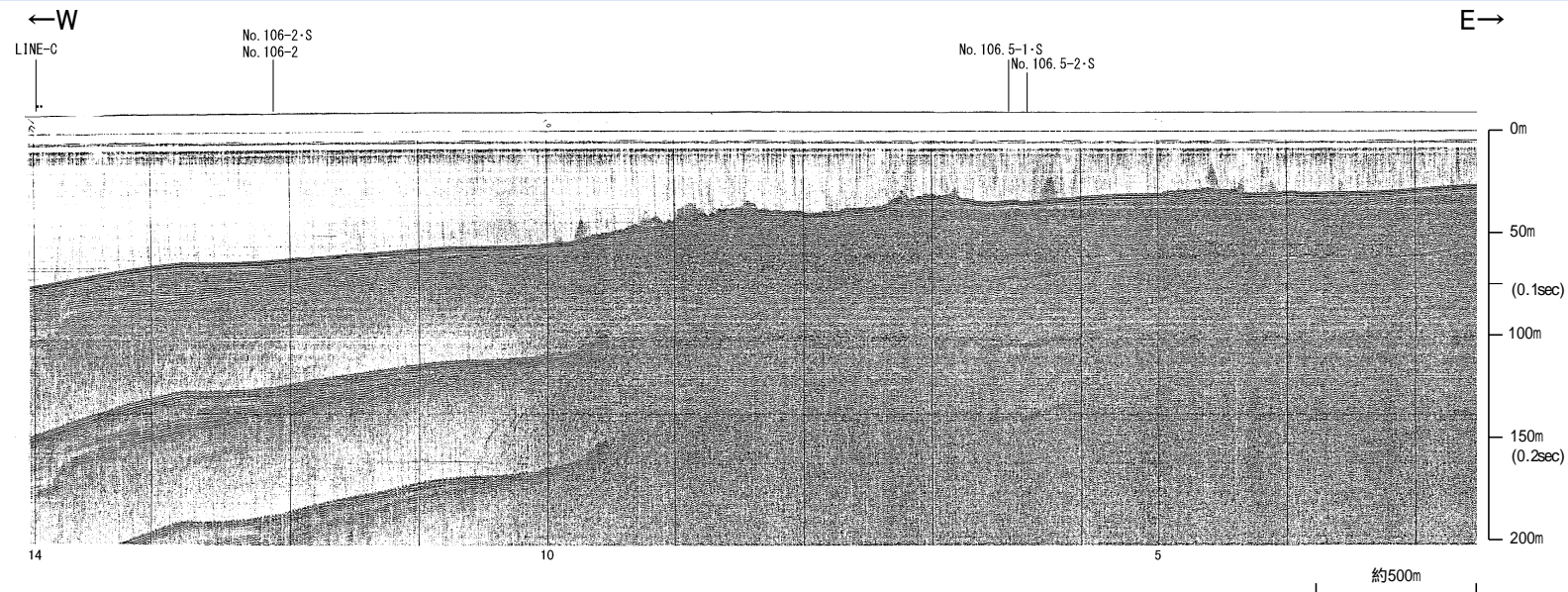
北陸電カスパーカー No.5



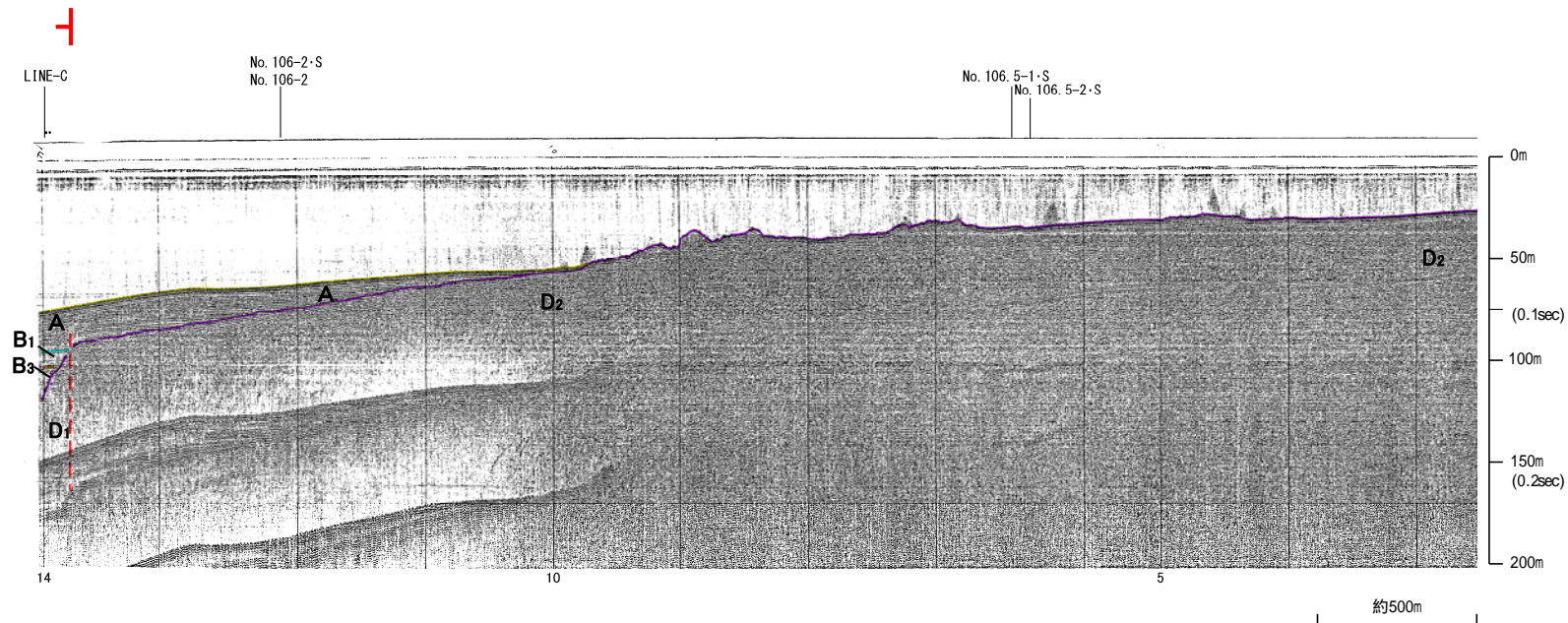
地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B ₁ 層
		B ₂ 層
	中期	B層
前期	C層	
第三紀	新第三紀	C ₁ 層
	中新世	D ₁ 層
		D ₂ 層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	



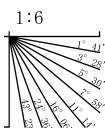
北陸電カスパーカー No.5・S



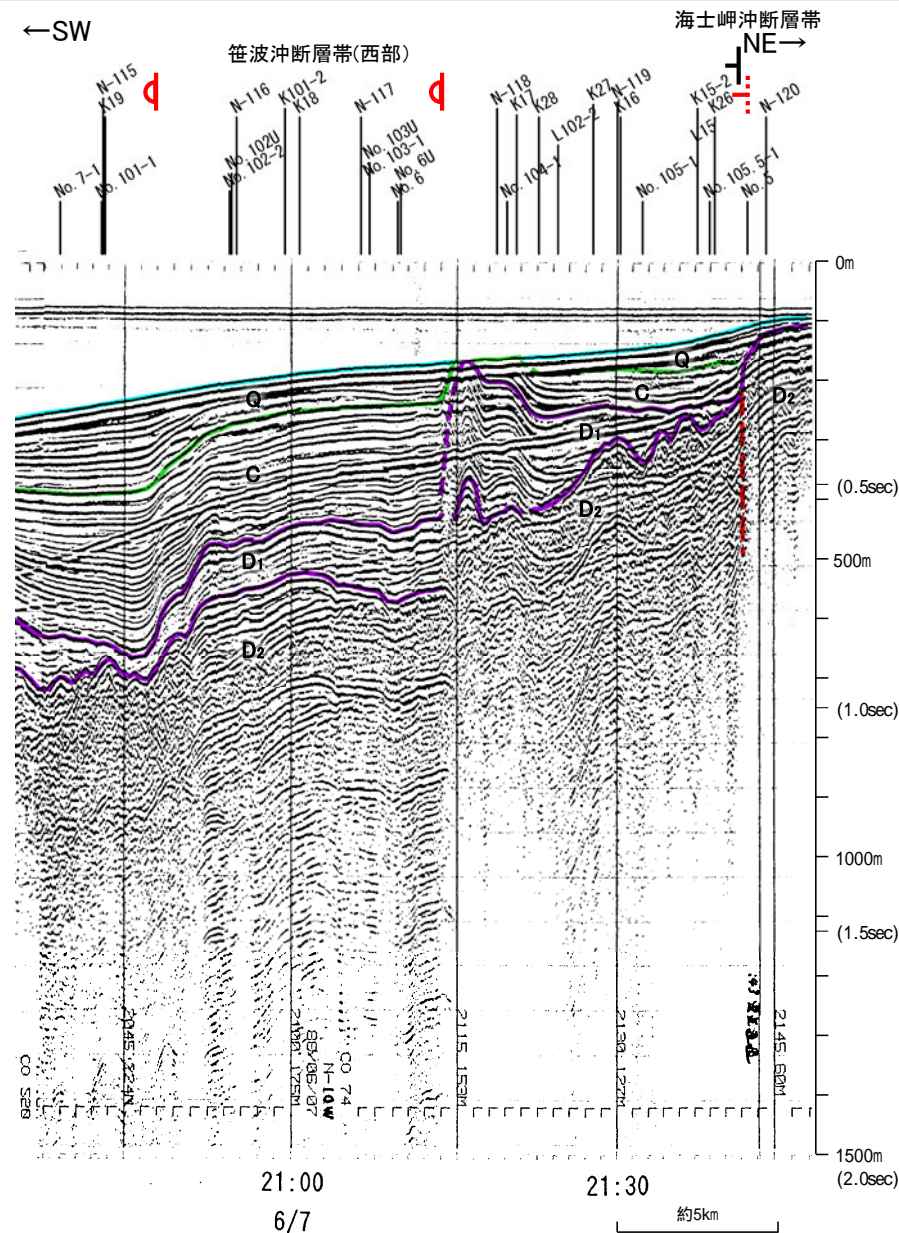
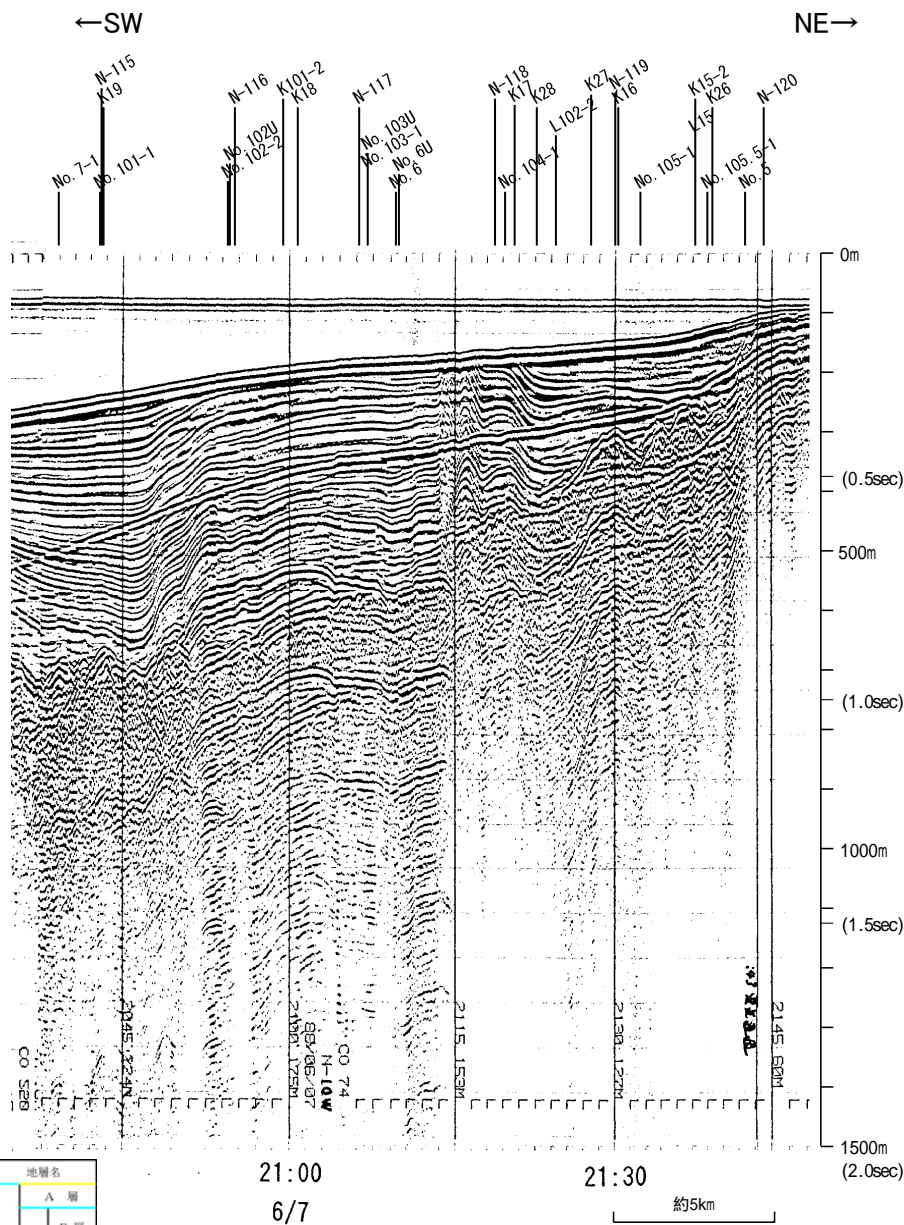
海士岬沖断層帯



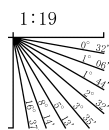
地質時代		地層名	
第四紀	更新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
第三紀	新第三紀	C層	
	新第三紀	中新世	D ₁ 層
		中新世	D ₂ 層
	古第三紀	D層	
先第三紀	D層		



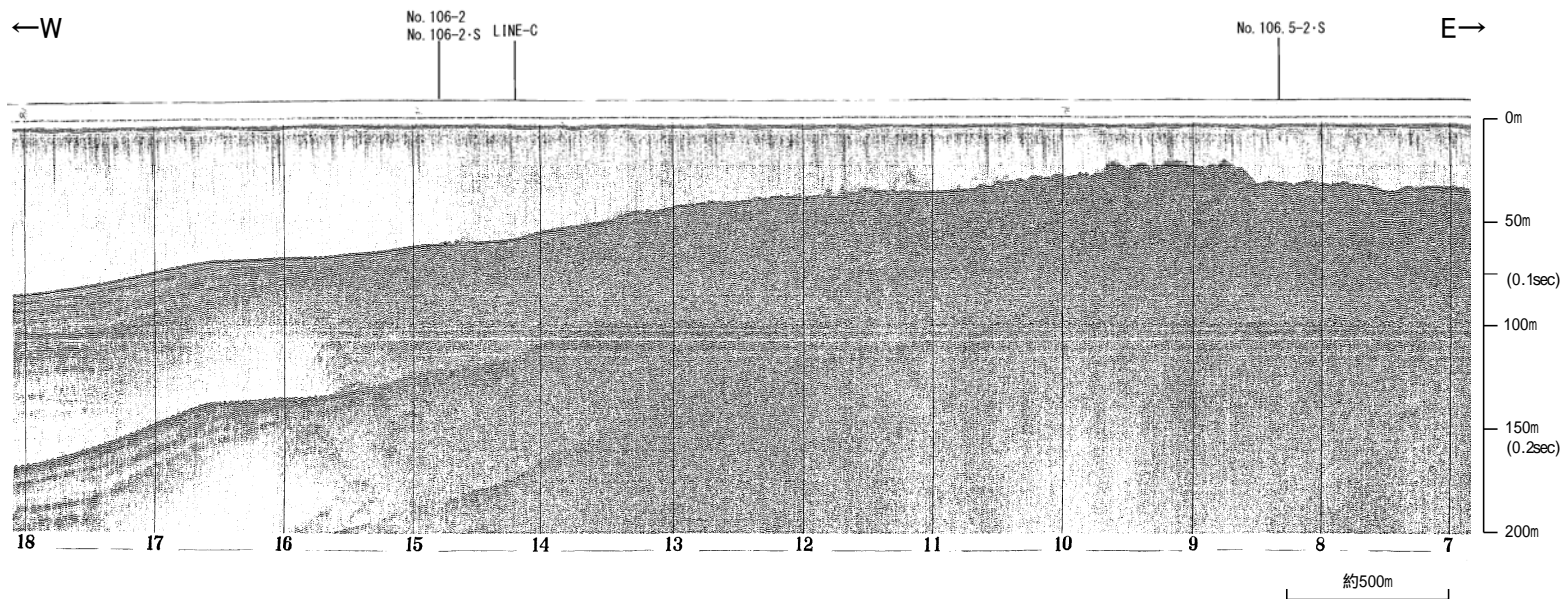
地質調査所エアガン N-10W



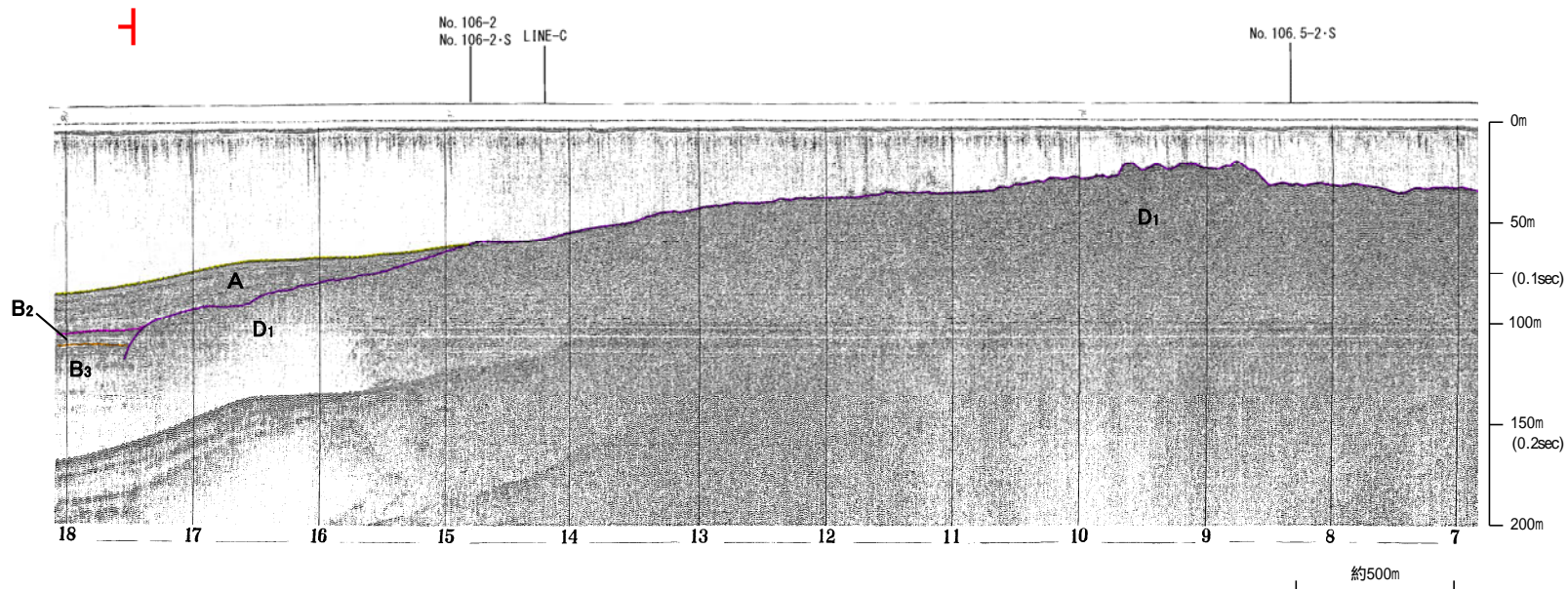
地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	新第三紀	C層
	中新世	D層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	



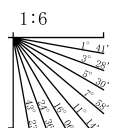
北陸電カスパーカー No.5.25・S



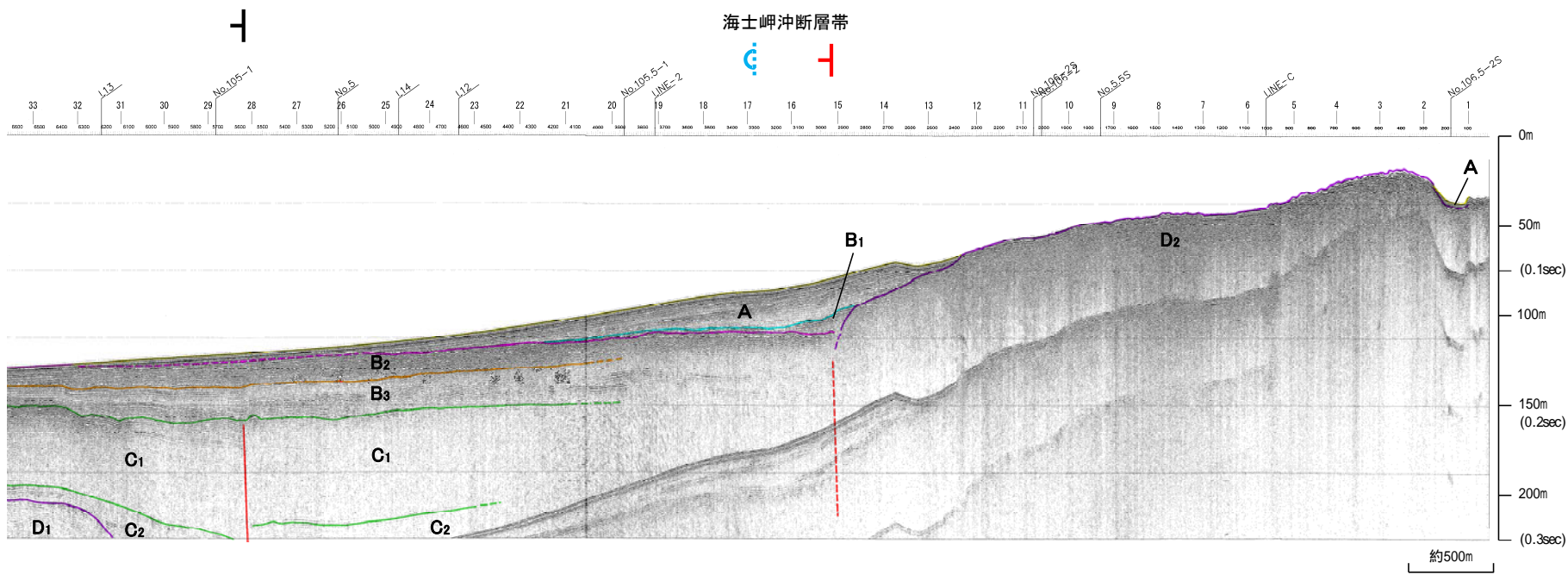
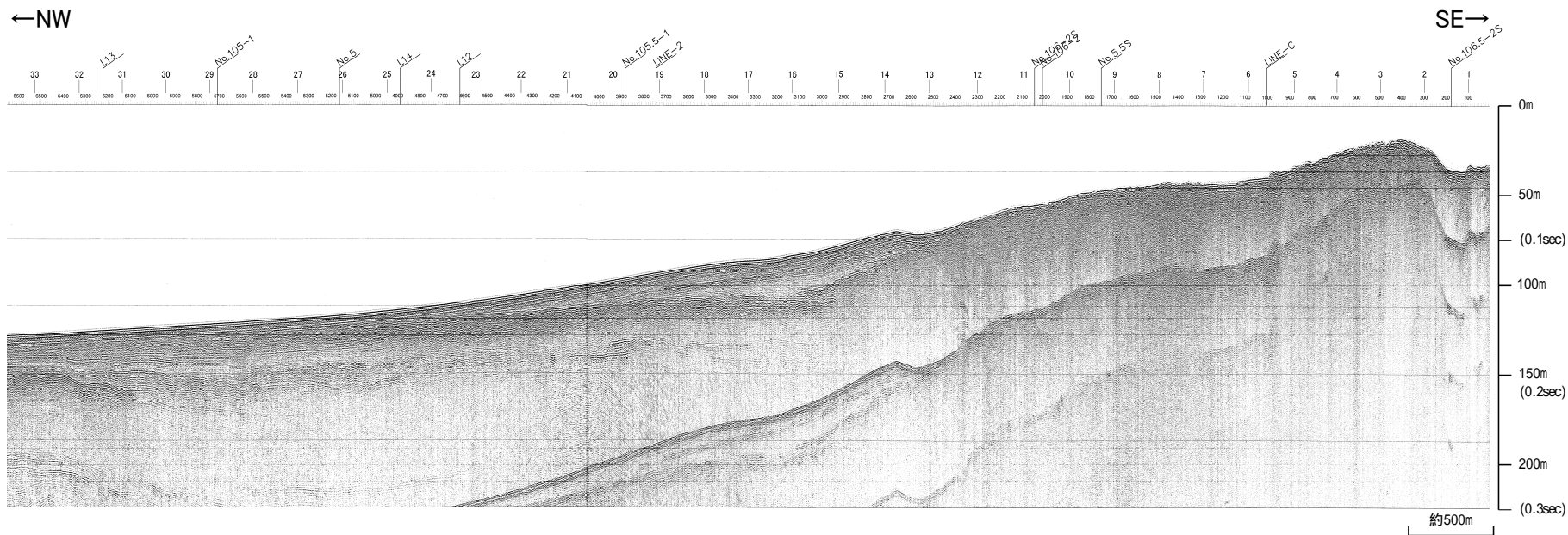
海士岬沖断層帯



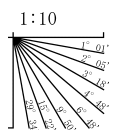
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B層
			B ₂ 層
	前期	B ₃ 層	
第三紀	新第三紀	C層	
	中新世	C ₁ 層	
		C ₂ 層	
	古第三紀	D層	
先第三紀	D ₁ 層		



産総研ブーマー L15

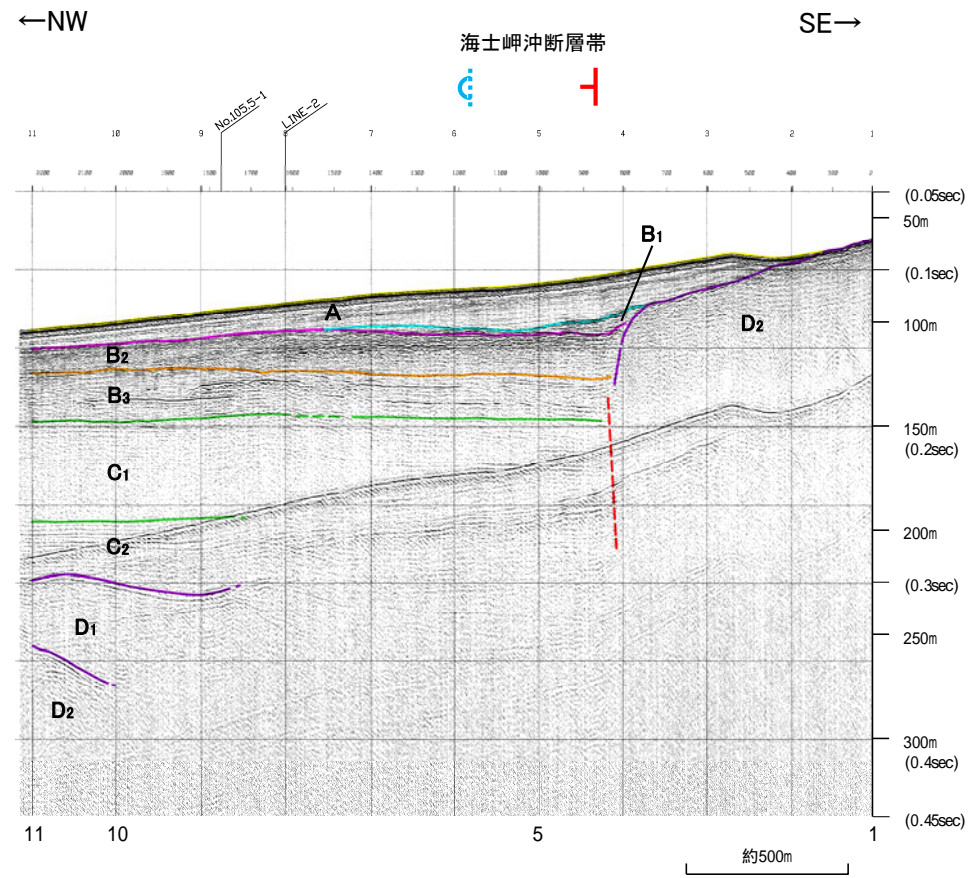
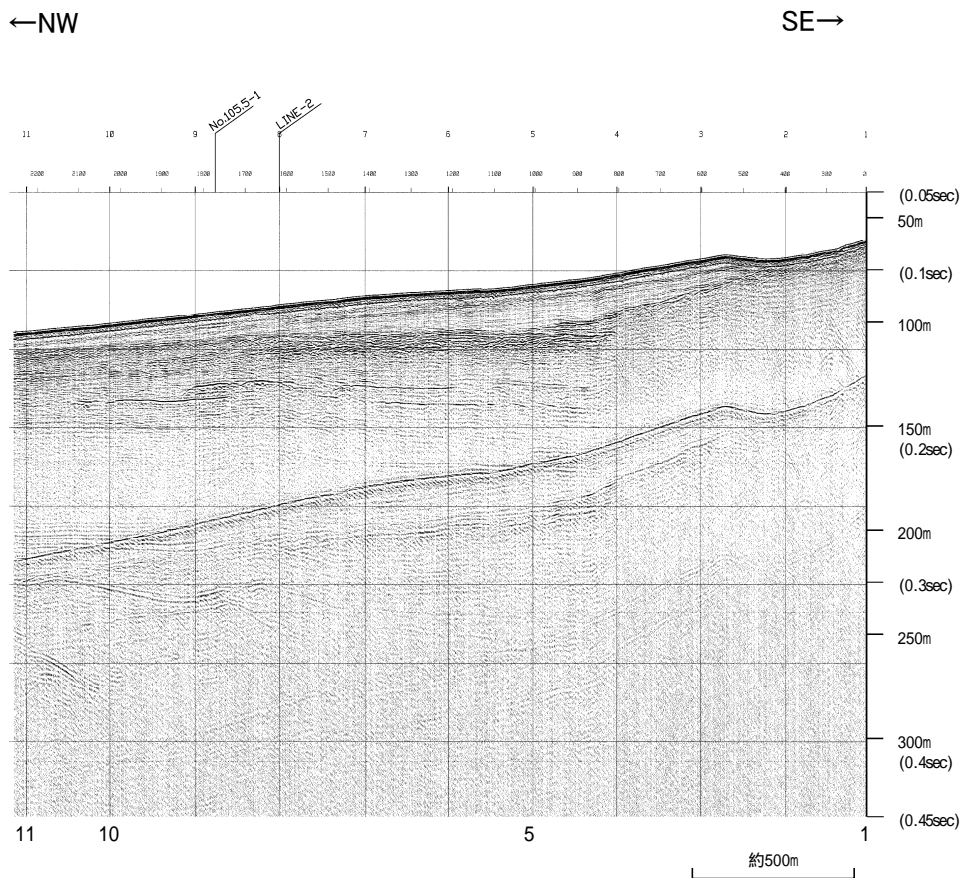


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B ₁ 層
		B ₂ 層
	中期	B層
前期	C層	
第三紀	新第三紀	C ₁ 層
	中新世	D層
古第三紀	D ₁ 層	
先第三紀	D ₂ 層	

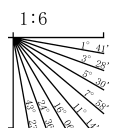


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地震研ブーマー K15-2

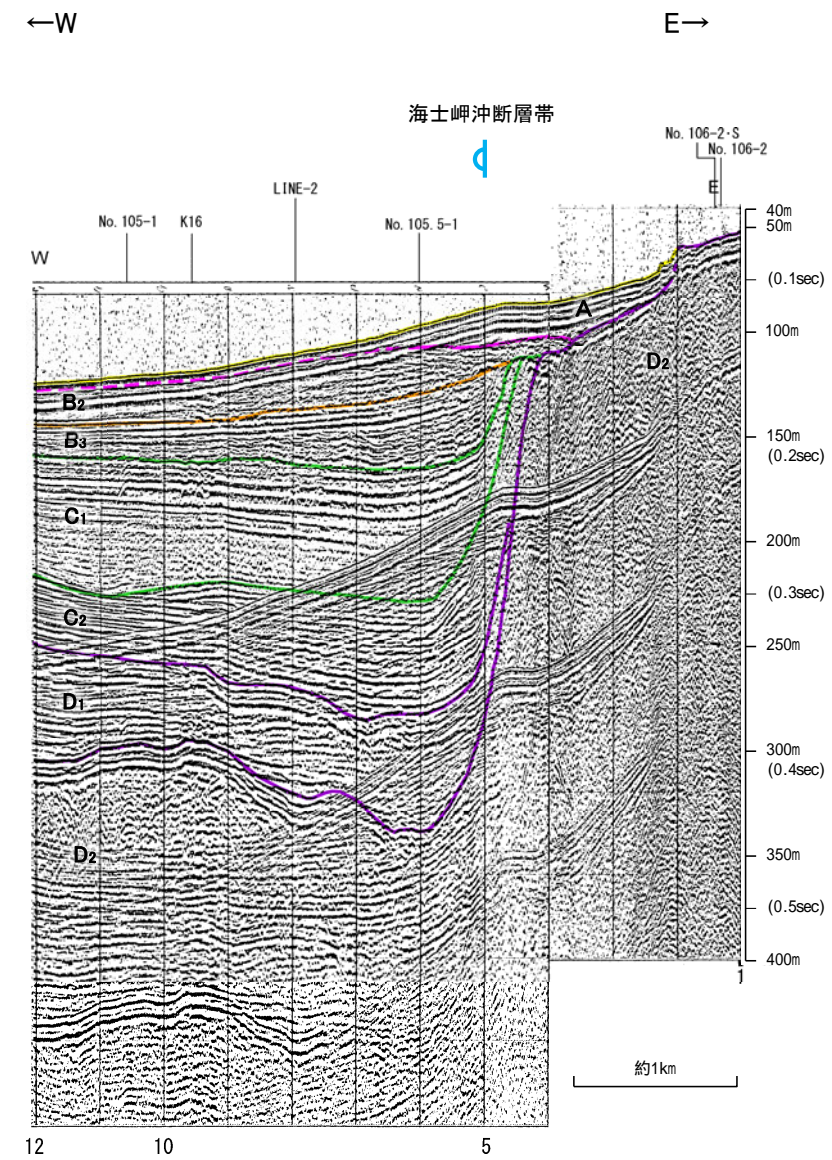
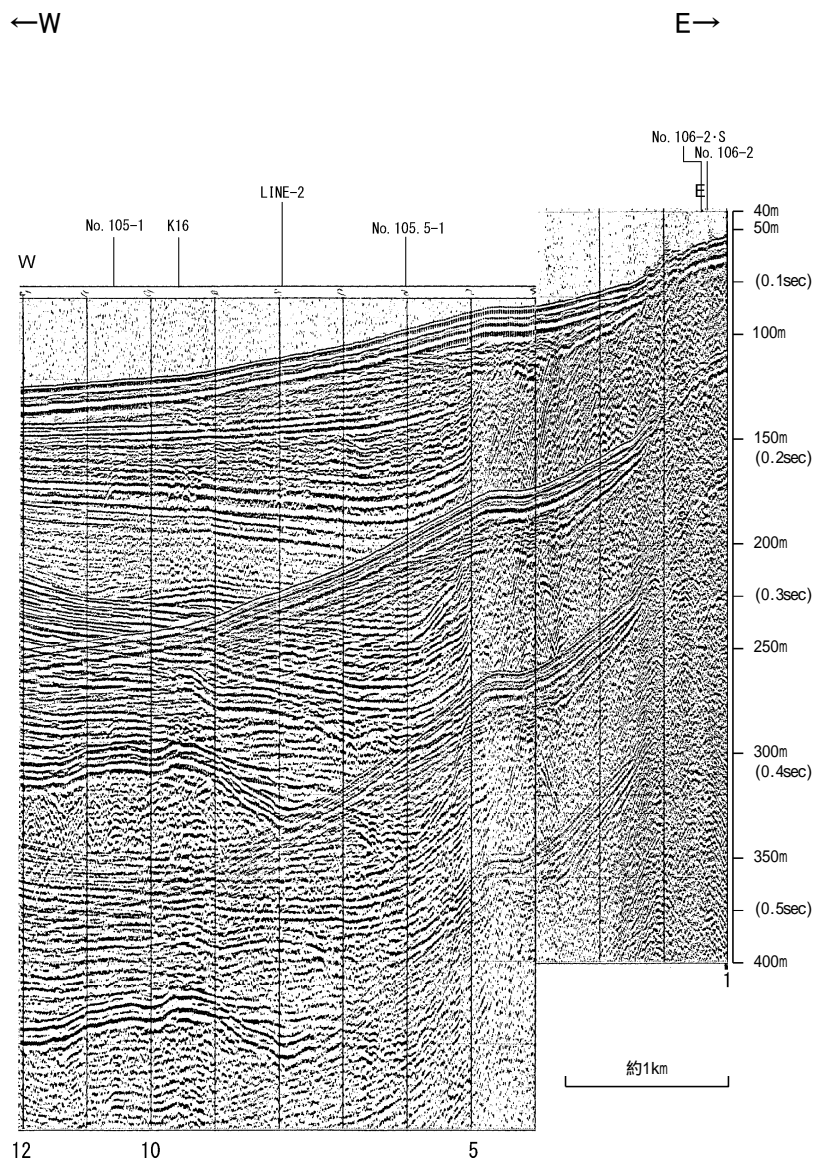


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
第三紀	新第三紀	C層	
	中新世	C ₁ 層	
		C ₂ 層	
	古第三紀	D層	
先第三紀	D ₁ 層		

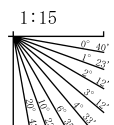


※この図面は東京大学地震研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

北陸電カスパーカー No.5.5



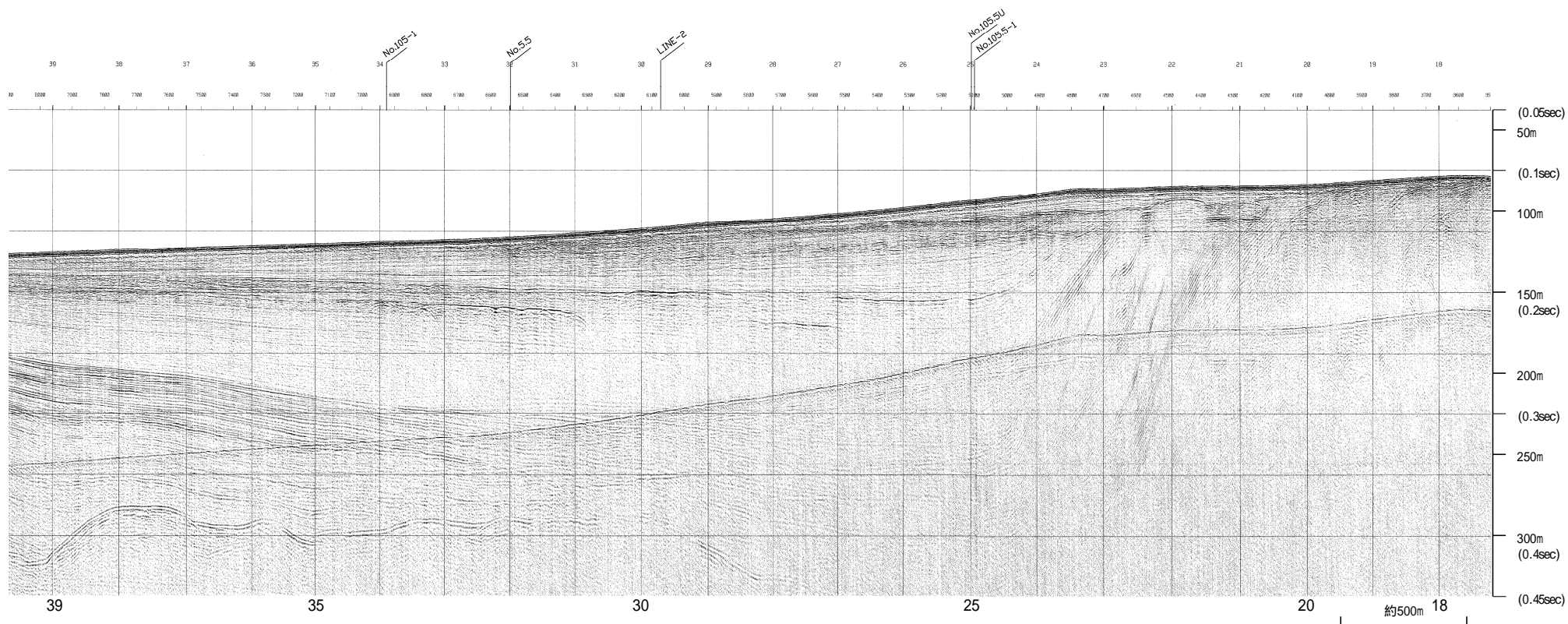
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層 B ₃ 層
	前期	C層	
新第三紀	漸新世	C ₁ 層 C ₂ 層	
	中新世	D ₁ 層 D ₂ 層	
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	



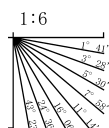
地震研ブーマー K16

←NW

SE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	B層
		前期	C層
	新第三紀	中新世	D層
古第三紀		D層	
	先第三紀	D層	

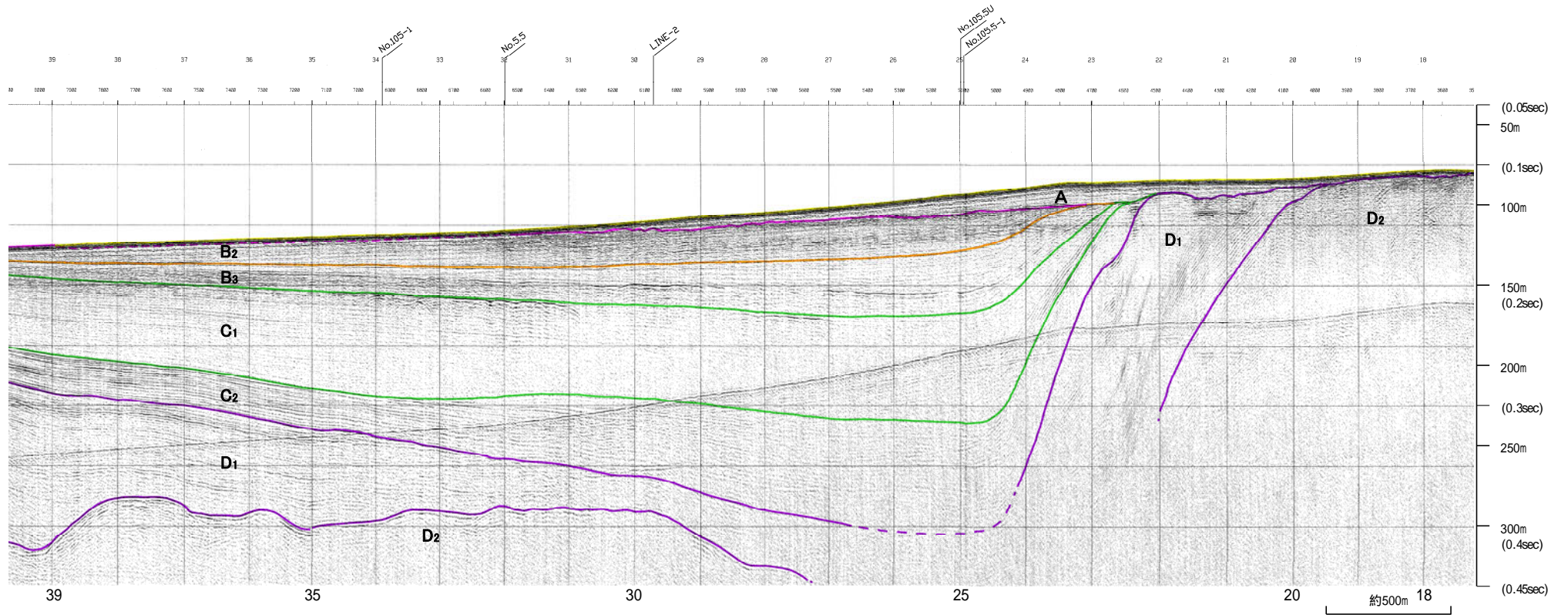


地震研ブーマー K16

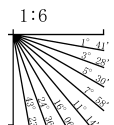
←NW

SE→

海士岬沖断層帯

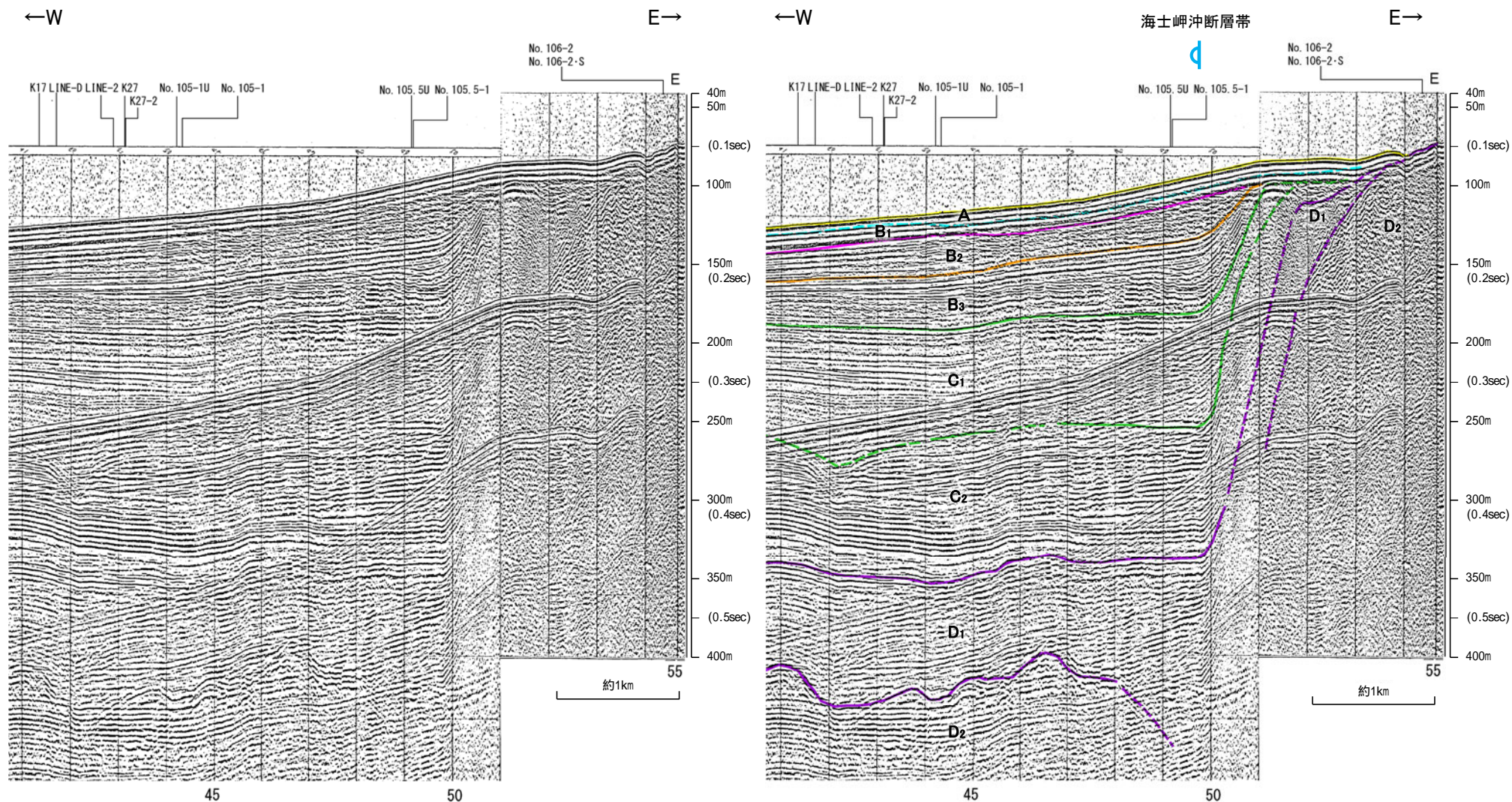


地質時代		地層名	
第四紀	更新世	A層	
	全新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	第三紀	C層	
第三紀	新第三紀	D ₁ 層	
	中新世	D ₂ 層	
	古第三紀	D ₃ 層	
先第三紀	D ₄ 層		

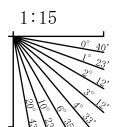


※この図面は東京大学地震研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

北陸電カスパーカー No.6



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B層
			B ₂ 層
前期	C層		
第三紀	新第三紀	D ₁ 層	
	中新世	D層	
		古第三紀	D ₂ 層
先第三紀	D層		



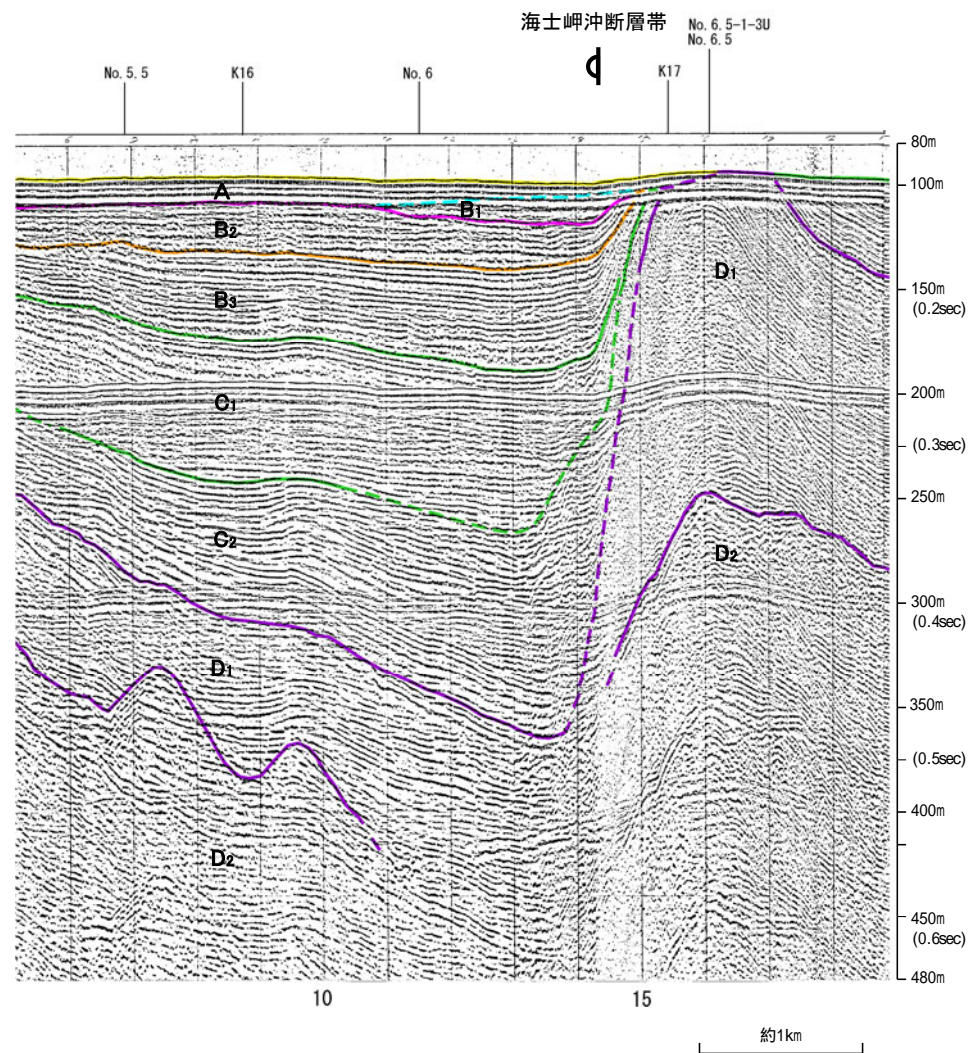
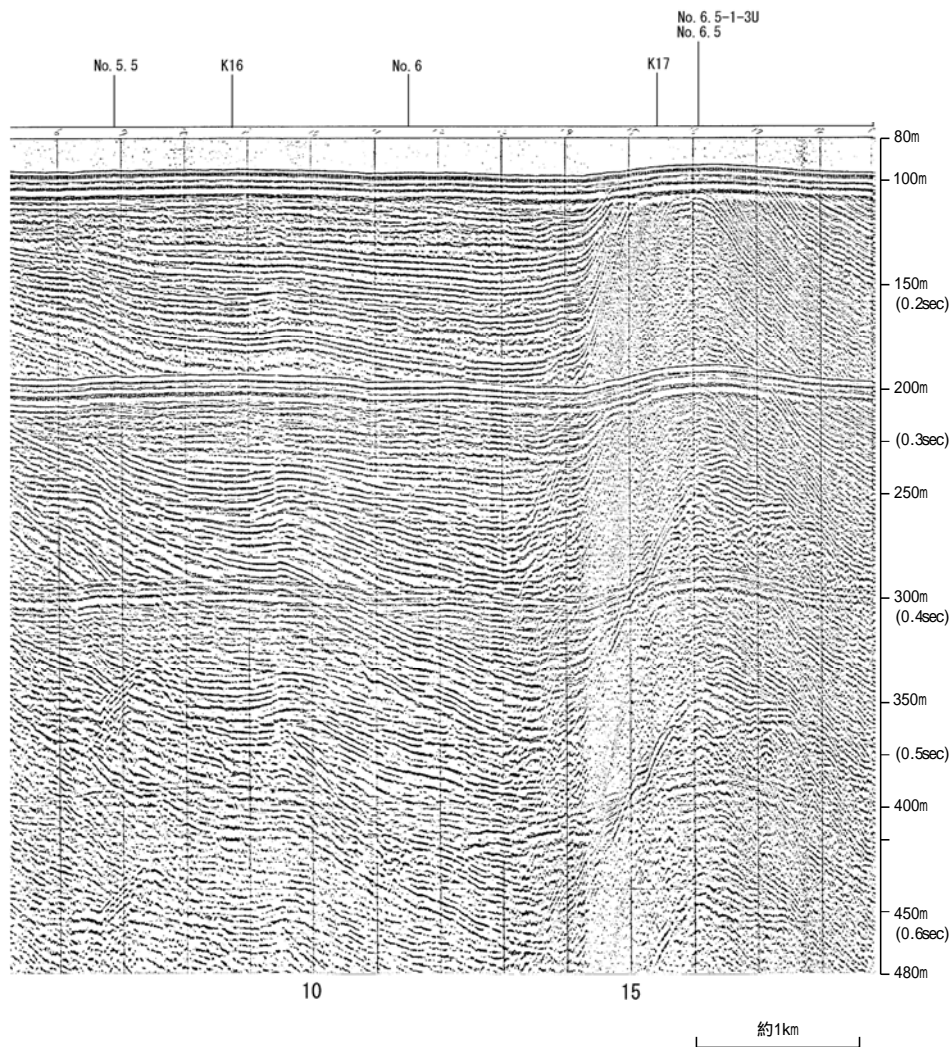
北陸電カスパーカー No.105.5-1

←N

S→

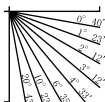
←N

S→



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	全新世	B ₁ 層
		B ₂ 層
		B ₃ 層
	前期	C ₁ 層
第三紀	漸新世	C ₂ 層
	中新世	D ₁ 層
	古第三紀	D ₂ 層
先第三紀		

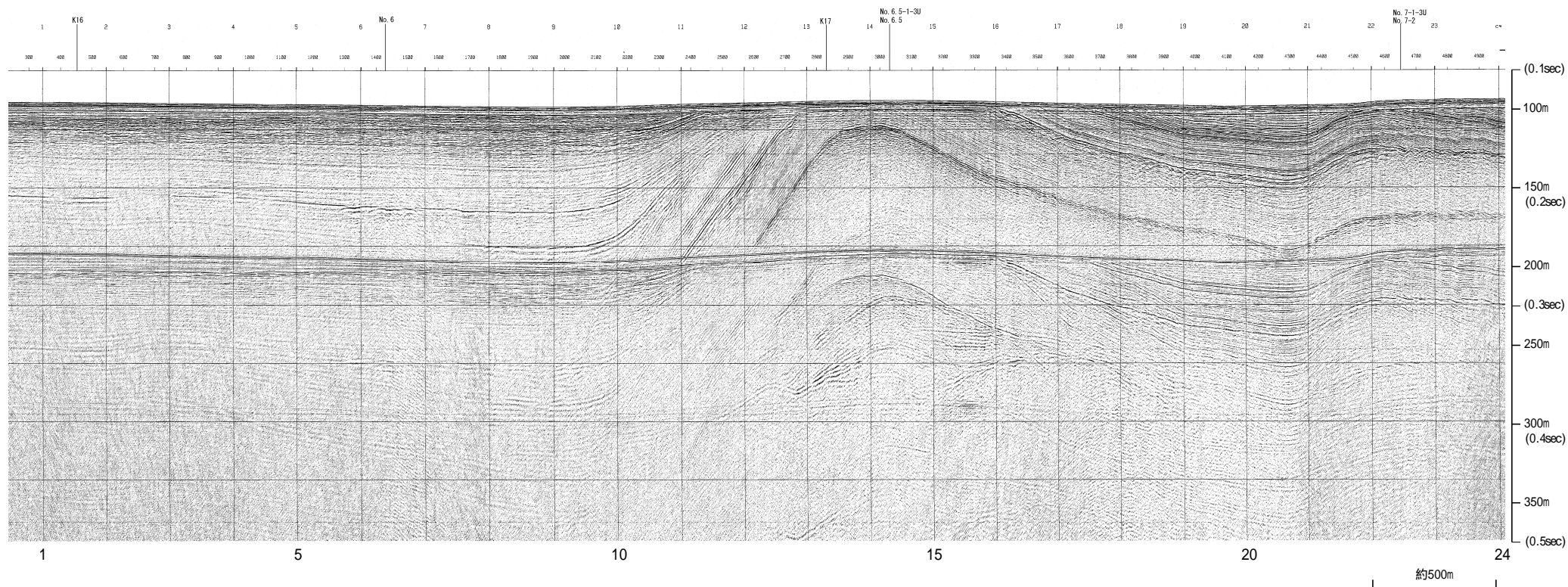
1:15



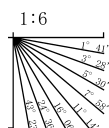
北陸電カブーマー No.105.5U

←N

S→



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	中世	B層
		B層
		B層
	前期	C層
第三紀	新第三紀	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	



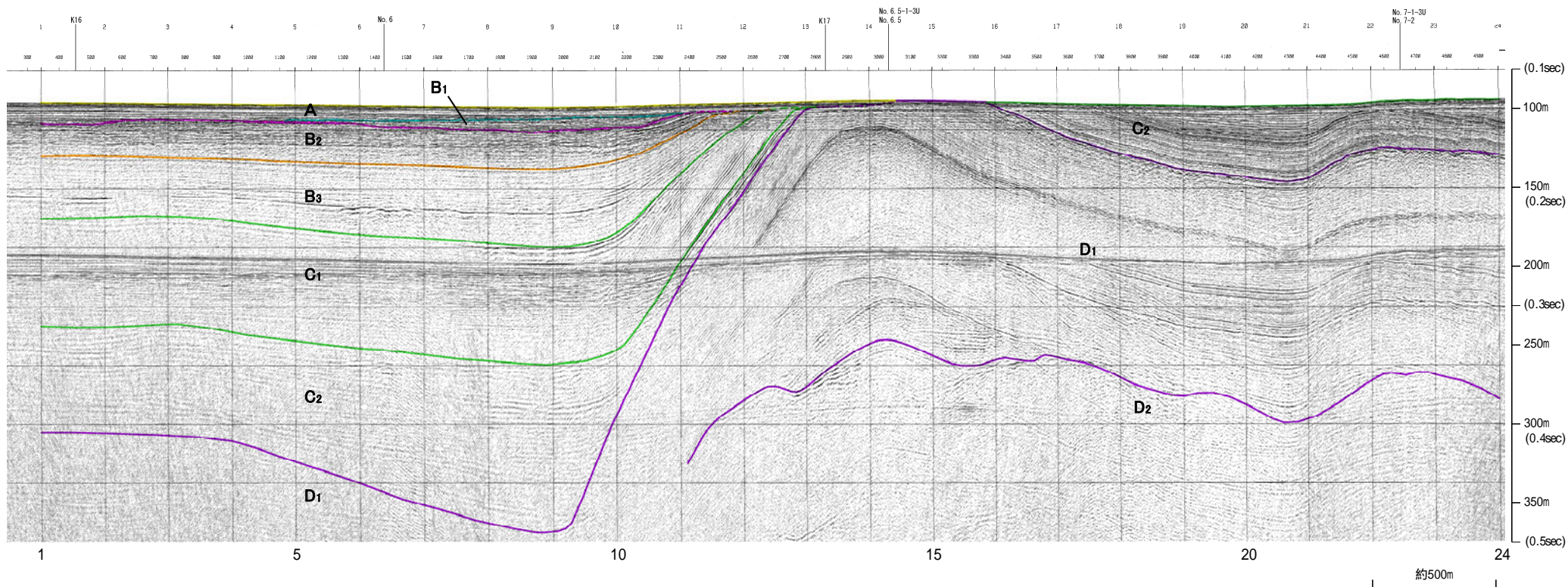
北陸電力ブーマー No.105.5U

←N

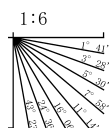
S→

海士岬沖断層帯

↓



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
			B ₃ 層
	前期	C層	
第三紀	新第三紀	D ₁ 層	
	中新世	D ₂ 層	
	古第三紀	D ₃ 層	
先第三紀			

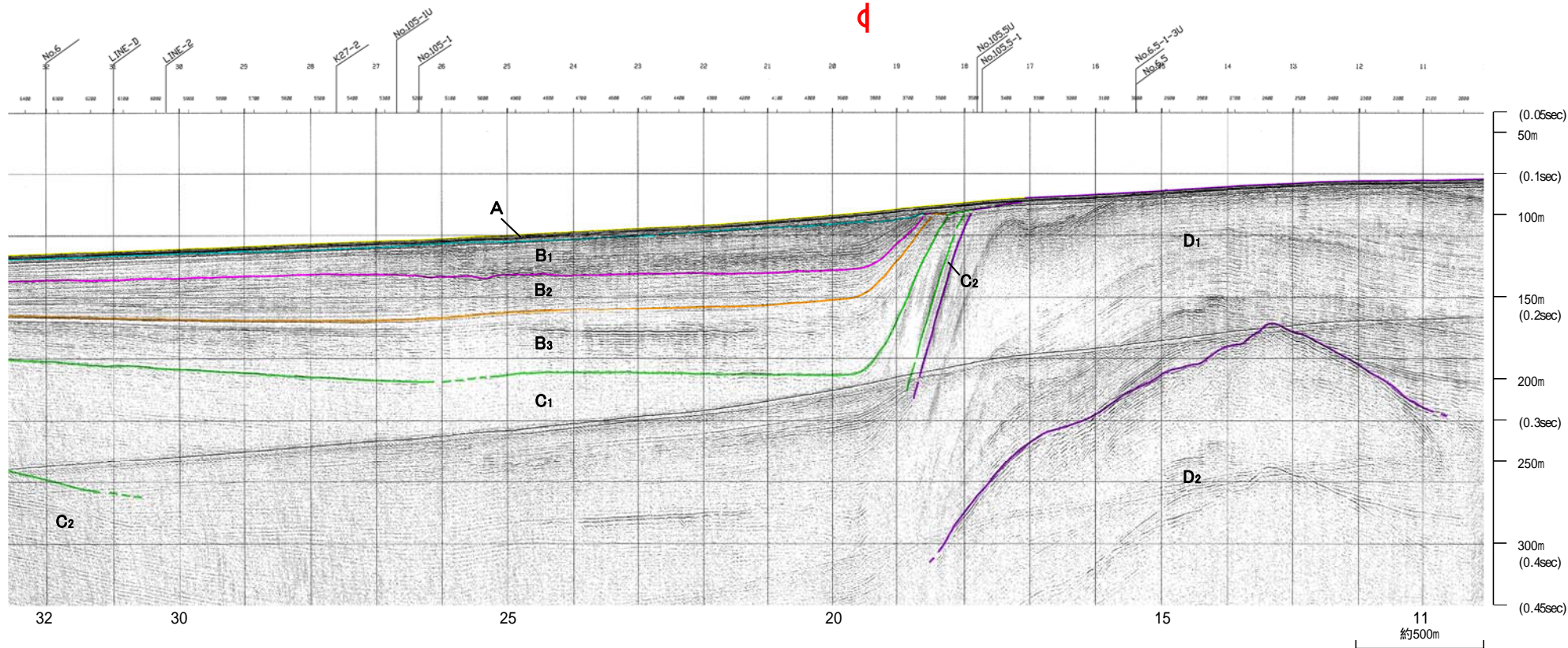


地震研ブーマー K17

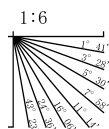
←NW

海士岬沖断層帯

SE→

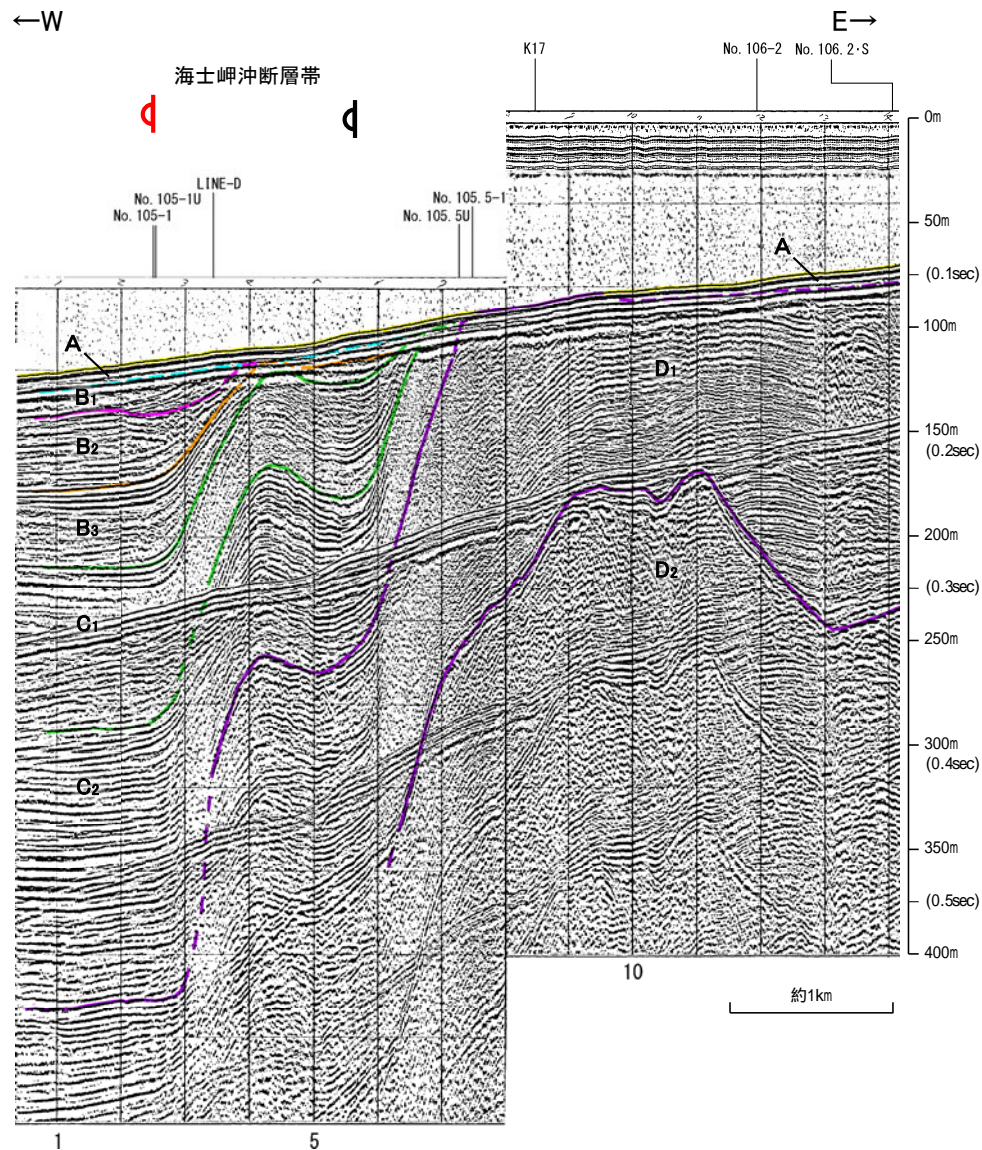
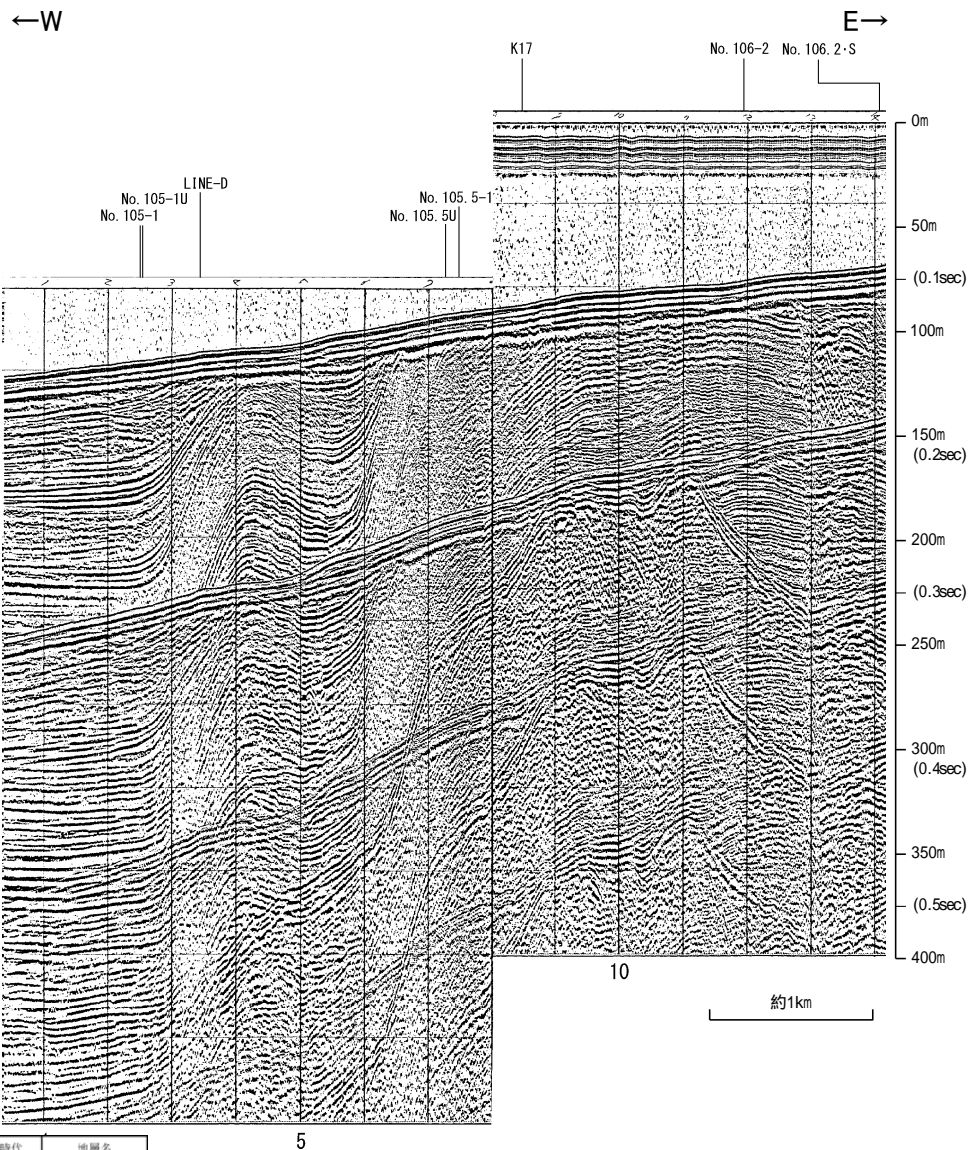


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
			B ₃ 層
	前期	C ₁ 層	
第三紀	新第三紀	C ₂ 層	
	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀		D ₂ 層	

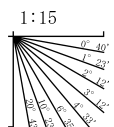


※この図面は東京大学地震研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

北陸電カスパーカー No.6.5



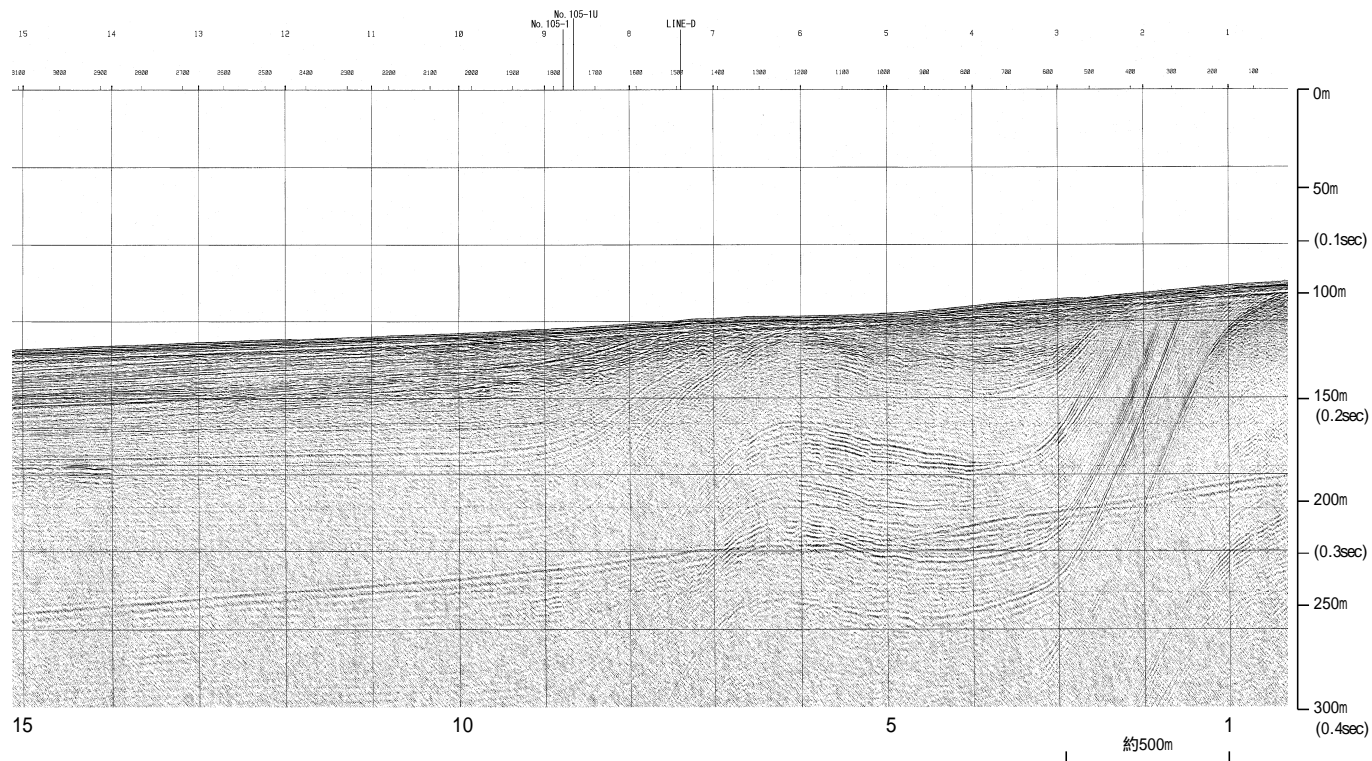
地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B ₁ 層
		B ₂ 層
	中期	B ₃ 層
		C ₁ 層
前期	C ₂ 層	
第三紀	新第三紀	D ₁ 層
	中新世	D ₂ 層
		D ₃ 層
古第三紀		
先第三紀		



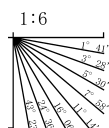
北陸電力ブーマー No.6.5-1-2U

←W

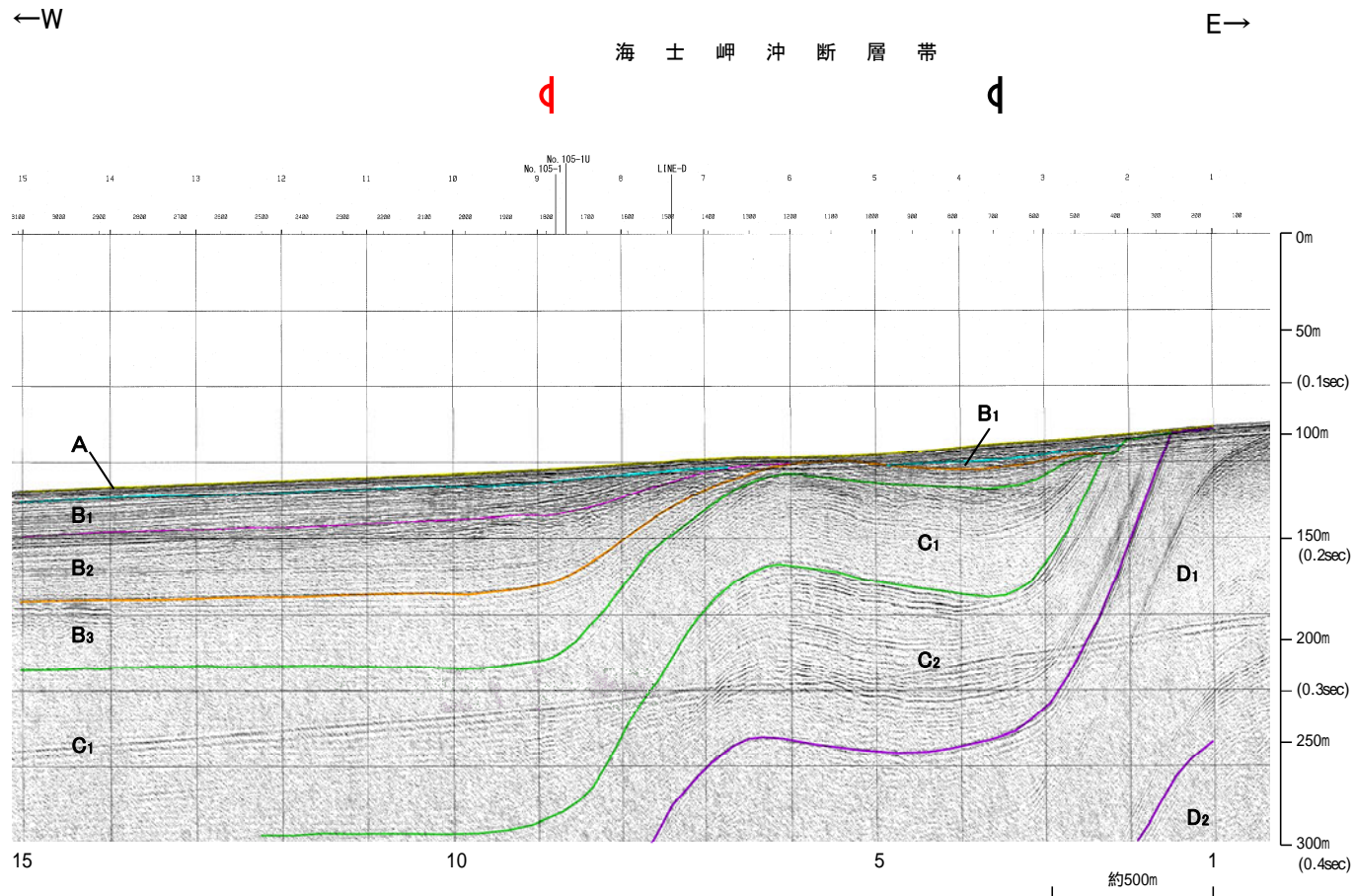
E→



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	中世	B層
		B層
		B層
	前期	C層
第三紀	新第三紀	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	



北陸電力ブーマー No.6.5-1-2U



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	全新世	B ₁ 層
		B ₂ 層
		B ₃ 層
	前期	C ₁ 層
第三紀	新第三紀	C ₂ 層
	中新世	D ₁ 層
		D ₂ 層
	古第三紀	D ₁ 層
先第三紀	D ₁ 層	

